

とりもこかねの	四三〇	とりをとりてや	四三七
とりもぬかさて	四三五	とりをとるらむ	四三三
とりもぬひつつ	四三三	あしきもなとか	四三三
とりやかはまし	四三七	いぬもひかせて	四三三
おきゑにささむ	四三七	すゑつきたかや	四三三
すはのみかりに	四三七	とりをつむるや	四三三
ゆきをくたきて	四三五	とりをまつらむ	四三〇
とりやたたまし	四三七	とるなへの	四三六
とりやたつらむ	四三八	とるなへは	二七〇
いぬのあとより	四四八	とるへきとりを	四四九
いぬのこえゆく	四四九	とるほこの	二八八
たかよりのちに	四五〇	とるほとに	四三七
とりやとるらむ	四三八	とるまなりけり	四二八
とりやひかまし	四三七	とるやさなへに	二〇九
とりわきてよき	四三三	とるやさなへも	三六七
とりゐもすこき	四三〇	とるをおきゑに	四三三
とりをうつらむ	四三六	とれとそおもふ	四三〇
とりをかくらむ	四五一	とれはけぬ	三三三
とりをかひつつ	四四六	とれるそまきの	四四六
とりをさへ	四〇四	とろいたの	四三九
とりをたつるや	四四三	とわたりすつる	一九四
とりをつけまし	四三六	とわたるかせの	三三七
とりをとりつつ	四二八	とわたるはしの	三三三

とをあまり
とをとのちも
二九
三六

な

なかおひしつる	四三四
なかかほの	四三三
なかかれよ	三三七
なかきうきよの	三九一
なかきうらみの	二五九
なかきおもひそ	三二二
なかきかきりは	一四三
なかきしもよの	三三三
なかきちきりは	三三三
なかきちきりは	三三三
なかきちきりは	三三三
なかきひかけを	三三三
なかきひぐらし	三三三
なかきひに	三三三
―あそふいとゆふ	六一
―しはしをやまぬ	三三七
―はるあぎとめる	一七四
なかきひは	二〇六
なかきひも	四三六
なかきもしらす	三六〇
なかきやみちも	二七〇

なかきよあかぬ	一四三	―さはへのたつの	三三〇	―たゆともたゆな	一八二	なかつきまでの	四九六
なかきよちきる		―つきみてあかす	三八四	なかつきえて		なかつきや	三七六
―たきのしらいと	二〇四	なかきよを		―いまやあとなき	(二五〇)	なかつきを	三三六
―やとのしるしに	三六六	―おもひあかしの	三二	―つつきもみえぬ	一四三	なかつてもやまし	二八
なかきよちきれ	三四〇	―つれなくのこる	一三〇	なかつたえむとは	三八〇	なかつとして	八七
なかきよと	四〇元	―ひとりかきやる	三〇三	なかつきの		なかなかに	
なかきよに		なかきわかれち	三八三	―ありあけのつきの	三八元	―いなはのやまの	二四七
―あかすやつきを	一五四	なかきわかれに	一七	―しもにさえゆく	三三〇	―さしてもいはし	一八二
―つまとふしかや	三三〇	なかきをすくる	四三三	―つきのありあけの	七〇〇	―ひとこゑつらぎ	二〇五
―なれしなからの	三七七	なかくしも	二六三	―つきはこよひの	(二六〇)	―よもにほへる	六
―はねをならふる	一九三	なかくたえにし	三九	―つきまつままに	一四	―わすれてすくる	五三
なかきよにとも	三三五	なかくたもたむ	三七五	―つきをこよひと	二六〇	―をしみもとめし	一五
なかきよの		なかくつたはれ	四〇元	―ひかすはかりを	一八〇	なかなかぬるる	三三
―あけなむとする	四〇八	なかくとまては	三五〇	―もみちのやまの	三三三	なかなかはなと	二九七
―つきをたもとに	一四四	なかさやひとの	四〇三	なかつきのくれ	三三三	なかなるかはの	二〇二
なかきよのしも		なかししになる	四八	なかつきのそら		なかにつらけれ	一四三
あぎにわひぬる―	四〇四	なかしとも	三二	しらぬさかひの―	三九	なかひぬも	四〇三
こゑあけかたき―	三六六	なかつあさちの	三三五	たえすものおもふ―	一五三	なかぬまに	三七八
なかきよのそら	三四七	なかつあさちを	四六	よるのおもひの―	三三九	なかぬより	三七一
なかきよのやみ	七六	なかつかなしき	三五七	なかつきのつき	三三九	なかのちきりそ	三六六
なかきよのゆめ	二六八	なかつかれゆく	三五	いつるもつらき―	三三九	なかのちきりそ	二四七
なかきよまでも	二六九	なかつそらに		またみぬほととの―	三三九	なかのちきりそ	二四七
なかきよも		―くもをはみせぬ	四九〇	なかつきのよの	三三二	それまたえぬる―	一四六

たのめしままのー	三〇八	なかむるのへの	三四	―よるへなきさの	三七三	―くさのたもとは	三三三
なかのちぎりを	七四	なかむるやとの	三五三	なかめしと	三三	―さてもへぬへき	三六四
なかはすぎぬる		なかむれと		なかめしものに	三三七	―しもよりしもの	三六七
おもへはとしのー	三〇〇	―つきにおとろく	九四	なかめしままの	二五三	―つもれはおいと	三〇四
はやくそとしのー	三三五	―なほあともなき	二七六	なかめしものを	四七	―とはれすひさに	三九
なかはにて	二七四	なかむれは	二八	なかめすすしき	一五二	―ぬるやかはへの	二〇三
なかはのあぎの	二九四	―こよひはかりの	三六一	なかめすても	八三	―またはとおもふ	二四〇
なかはのそらの	二七四	―これもはかなき	三五九	なかめする	一九七	―よわたるつきに	二七五
なかはのそらを	二九七	―まつよりにしに	六五	―いけのこほりに	一六五	なかめつる	
なかはのつきの	二〇〇	なかめあへぬ	三五	―くものはたてに	三六〇	―いふはかりなる	一九八
なかははつゆの	四七	なかめおかなむ	四三七	―けふもいりあひの	三六七	―ねやにはうとき	二八〇
なかむとこそは	(二六四)	なかめおかむ	二九二	―やまのはおそき	三九八	なかめつれ	四〇四
なかむとて		なかめかは	六七	―ゆふへのそらも	三五八	なかめてそぎく	三三六
―ひとまたのめぬ	三三四	なかめこし	(三九〇)	―わかそてならぬ	(三七三)	なかめてそふる	(三九四)
―みもせぬひとの	三七二	なかめしあとに	三七九	なかめするさと	三六四	なかめても	
なかむとも	二九二	なかめしそらに	一七五	なかめせしかも	(九六)	―さためなきよの	八
なかむらん		なかめしつきも	三三	なかめせしまに	二四八	―さとりひらけむ	二七九
―あまのかはらの	三三三	なかめして	二〇八	なかめつくせる	八六	―つきにわかるる	三〇七
―まつよなからの	三七九	―いくはるかせに	二〇八	なかめつつ		―なくさまなくに	二〇八
―ゆきのあしたの	二六八	―おなしうきよは	一四	―あぎのなかはも	一九三	―まついろおもふ	(二六)
―わかあけほのに	二五七	―なくさむはなの	一五四	―いくとしとしの	三四三	―まつほとすぎぬ	五
なかむるつぎの	三四四	―みぬゆくすゑそ	四九	―おもひしことの	三五〇	―わかよになれむ	三三三
なかむるつきを	九八	―ゆくほととほき	三七〇	―かすめるつきは	三三六	なかめなかめむ	二五八

なかもなしつつ	二七六	—ふもとのいほの	二九四	なからへよ	二六九	なきさのかすみ	二〇七
なかもなれたる	(三九四)	—みやこのはるを	二五六	なかりけり		なきすてて	二〇五
なかもなれぬる	三〇元	なかもゆゑ	二七三	—うらのとまやの	二一五	なきそおほかる	
なかにて	二五七	なかもわひぬ	八二	—こすゑのほかの	二八四	あらましかはの—	三四三
なかもにも		なかもたえにき	五七	—ちとせもあかぬ	五〇	みなれしもの—	一五二
—こえこしくもそ	一五五	なかもたえにき	二七六	なかるともみす	三三九	みなれしひとの—	二六八
—さしてかはかり	八六	なかもたえにき	四一五	なかるるいろを	二〇七	なきそむる	三九七
なかもねと		なからなむ	三四一	なかるるうへを	四三	なきたまの	三九〇
—しけるなつき	一〇三	なからふる	五七〇	なかるるみつ	三七四	なきたままでや	八七
—もりくるつき	(三九六)	なからへし	二五三	なかるれと	三九四	なきたるあさの	二七五
なかもすゑも	四〇一	なからへて		なかくて	八	なきつるとりや	三〇三
なかもはかりは	(三三七一)	—いかなるあきの	二六三	なかくる	(三九七)	なきつるよはの	二九
なかもはたえぬ	二九元	—うきをもしらぬ	三六四	なかくてはやき		なきてうつらの	二四八
なかもはまさる	三三三	—おなしよをたに	三五九	—あきのかけかな	三九四	なきてうつろふ	三〇六
なかもはれせぬ	(三三)	—きよきなきさに	三九八	—みなのかは	三七七	なきてふりにし	三九九
なかもむそらは	三三六	—なみたくもらぬ	三三四	なかくても	七四〇	なきてもいはむ	
なかもあへす	七〇	—みをかたみとそ	三九四	なかくても	(三九四)	—かたそなき	三八七
なかももうつる	八四二	—をしむとひとに	三九四	なかくても	(三九六)	—かたはなきさに	三三〇
なかももしらぬ	三六七	なからへてこそ	二〇九	なかくても	三八五	なきてもななき	三三六
なかもやかはす	八元	なからへむ	二七三	なかくても	二五七	なきなそと	(四〇四)
なかもやせまし	五四	—いのちもしらぬ	三三四	なかくても	二六二	なきになしても	三五六
なかもやる	九六	—いのちをいつと	二八〇	なかくても	二九七	なきぬなり	二二六
—ころもてさむく		なからへむあとの	(二六一)	なかくても	三三四	なきぬるせみか	三四六

なきのはを	三七四	—いつれのやまも	一四九	なくさめもなし	二四〇	なくなくそふる	(二六六)
なきひとこふる	三二七	—たのみしつきも	三三〇	なくさるの	七六	なくなくみえし	二四六三
なきひとの	(三九〇)	なくさますとも	三九四	なくしかの	四四	なくなくをしき	一九〇
なきひとを	二九九	なくさまなくに	二〇八	—おちほのみやゐ	四四	なくなくをしむ	九三
なきみなりけり	五九六	なくさみぬ	三九五	—ことわりしるき	三三三	なくなみた	
なきみなりとも	四九	なくさみやせし	九	なくしかも	三六五	—このめもかれし	(二六六)
なきものと	三三〇	なくさむことも	四〇四	なくせみの	八五	—やしほのころも	六七六
なきものを	三三〇	なくさむはなの	二五四	なくせみも	三三六	—わかれはあめと	二七六
—あきののころぬ	三六六	なくさむみちの	一八四	なくちととり	一〇六	なくねそかれし	元四三
—いかにわけてか	翼	なくさむもたた	九八	なくちとりかな	三六七	なくねそらなる	二〇六
—やまのはちかき	九二	なくさむゆめも	二五〇	なくつるの	三六	なくねたえせぬ	三六七
—わすれねころ	(二六四)	なくさむる	(二六四)	—こゑあけかたき	三六	なくねともなへ	三六五
なきゆくかたに	三六	なくさめかたき	三九四	—こゑもうらむる	三六	なくねならねは	三六三
なきよなりけり	三〇五	なくさめかぬる	二七七	なくつるを	二〇八	なくねにたつる	二九一
なきわたる	三七七	なくさめそなき	九四	なくてことしも	二〇七	なくねのかきり	一〇三
なくうつせみの	四七五	なくさめて	二五六	なくてわかれし	二六七	なくねはたてし	四七五
なくかたとほく	一九〇	なくさめは	二五	なくとりの	四〇八	なくねふりにし	一八六
なくかはつかな	二九	—あきにかきらぬ	一五七	なくとりのねに	三七一	なくねもよわる	三八〇
なくこゑに		—わすらるるなの	三五	なくとりを	四三	なくねをそふる	五三
—あらぬしくれの	三三九	なくさめはてぬ	六四	なくなくあかす	三六〇	なくねをたつる	
—はしめてうすき	一五三	なくさめはなし	三七	なくなくいてし	一六七	—うくひすの	二五九
なくさのみまの	五	なくさめむ	二五〇	なくなくおくる	三九	—しかすかの	二六九
なくさます		なくさめもかな	三六	なくなくこそは	(二六六)	なくはよに	三六五

なくひとこゑの	なくひとのめに	—ほととぎす	なくもかな	なくやさきさらき	なくやくもゐの	なくやさつきの	—あやめわかすと	—やとかほに	—ゆふへとて	—よのほとを	なくやさつきも	なくやさはへの	なけうてつなり	なけかさらまし	なけかすも	なけかまし	なけかるる	なけかれす	なけきくははる	—さをしかのこゑ	—ちきりとて	なけきこり	
八九	三九七	三三七	三九八〇	二〇六〇	三〇六	二四六	一八八	一六四三	四〇五	一八五	一九九	三三九	七	二七三	三三三	三三三	七	三七一	五四	三七六	三七三		
なけきこるをの	なけきして	—おもひとちめし	—つらきはもとの	—なみたひさしき	—なみたひさしき	なけきせむとは	なけきそいと	なけきそふへき	なけきそふまで	なけきそへつつ	なけきつつ	なけきてかねむ	なけきなりける	なけきにそ	なけきにて	—ちかひしことは	—またそれならぬ	なけきのけふり	なけきはすまの	なけきもあへす	なけきをすまの	なけきをそする	
三六六	三六六	三三三	三三三	三三三	四〇六	二五二	二七七	三九四	三六三	九	三三三	二九七	二六六	三三三	三三三	三三三	三三三	四〇六	三三三	二六六	二七三		
いろもかはらぬ—	こひはまされる—	たよりもつらき—	なけきをもせむ	なけくいのも	なけくとも	なけくなけきを	なけくなり	なけくへきかは	なけくもかたみ	なけちかへしと	なけともいまた	なけのかたみか	なけのゆききに	なけれとも	なこしなこしの	なこそかすみに	なこそくちけれ	なこそたむけの	なこそをしけれ	なこのあまの	なこりかは	なこりこそけに	
四八	(四九)	三七三	(五〇)	三三三	二四三	三三三	二七	三三三	八八	四五〇	二六二	一九三	三三三	三〇四	三三三	四三	三三三	(三三三)	七〇	三七〇	五〇	三三三	
なこりさへ	なこりたに	なこりとて	—くるるもをしく	—はなたちはなに	なこりととめぬ	なこりなく	—こころもつきて	—こそゑさひしき	なこりなるらむ	なこりにて	—かねのおとさへ	—のとなりけり	なこりのつきも	なこりのつゆを	なこりのみこそ	なこりはかりは	なこりはかりを	なこりやすらふ	なこりゆゑ	なさけありて	なさけあるへき	なさけかくへき	
(六五)	三九	三三六	二四四	三三三	二二六	三三三	四七六	三八五	四〇五	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	(三三三)	(五九)	九〇	三三三	二二〇	三三三	三三三		

なさけしれ	三三九	なつきにけりと	三三二	なほいくとせを	一七八	なつのくれかな	
なさけなく	三六一	なつくさに	一六三	なつころもかな	八三	かたみとまらぬ	三六八
なさけなりけり	三六六	なつくぎの		なつさきはむ	二〇四	ものあはれなる	二八六
なさけはかりの	一五九	一つゆわけころも	九三	なつすきぬと	三八五	なつのくれこそ	三元
なさけゆるさぬ	一九七	―まじるしけみに	二四三	なつそしる	一一〇	なつのこなたに	二二五
なさけをもしる	三六二	―みちのへふかき	四〇四	なつそすしき	三三九	なつのこのもと	三三三
なしはてて	(三九〇)	なつくれば	一八六	なつとあきと	三九一	なつのせかるる	四三
なしやかはまし	四〇九	なつけそめけむ	四三三	なつとはたれか	二二六	なつのそらさへ	三九八
なそへなく	一六一	なつこそみゆれ	一九七	なつともつけよ	四〇九	なつのたまくら	三〇六
―なとありそめし	二四六	なつこたち	三九八	なつながら	二九元	なつのつきは	一〇三
―ひとつにそめぬ	三三九	なつことわざ	一五元	―あきかせたちぬ	四一九	なつのひかすを	三〇〇
なたにのこらて	七九八	なつころも	三三六	―こゆるとみえて	三〇七	―いとひつつ	三〇九
なちのやまかけ	九三三	―あきたにたたぬ	二〇五	なつなきとしと	三〇七	―すくしつるかな	三〇九
なつかあきか	四〇二	―おりはへてほす	三三三	なつにしられぬ	三〇七	なつのひの	
なつかけて	二八三	―かとのうらの	三七四	―すみかかな	三〇三	―いるやまみちを	三〇
なつかけも	四〇二	―かへてほとなき	三〇五	―まとのつきかな	三三七	―くるるもをしき	三六三
なつかひの	四〇二	―きぎのはやしの	三〇六	―やとのましみつ	五〇四	―さすともしらぬ	三三三
―すかのとやなる	四〇二	―さてもまたへぬ	二六四	なつのあめかな	三三三	―てらすにこほる	三〇九
―とやくらけなる	四〇二	―たつたかはらを	九三	なつのいろをは	三〇三	なつのひむろを	三九八
―とやのうちなる	四〇二	―たつたのやまに	一〇三	なつのかきねを	一〇三	なつのひを	三九八
なつかひも	四〇二	―たつたはかすみの	四七	なつのきて	一〇三	なつのふかさそ	二九五
なつきえて	三三七	―たもとのみかは	二九三	―うのはなしろく	四〇四	なつのみしかよ	三〇七
			四〇六	―かきねもたわに	一八七	なつのみむすふ	三〇七

なつのゆふくれ	三〇八	なつはあれと	三〇八	なつやはしらぬ	三三九	なとかこつらむ	九四
おのかあはれは―	三三三	なつはかよはぬ	三〇六	なつやまに	四五四	なとこりすまに	四二四
ななめやせまし―	三五四	なつはきにけり	四七七	なつやまの	一五九	なとためしなき	一三
なつのかなよな	一八五	なつはつる	一六九	―かはかみきよき	八七	なとちぎりけむ	五三
なつこのよ	三七	―あふきにつゆも	一六九	―くさはのたけそ	一五九	なとてざくらを	六四
―いはこすなみに	三〇	―けふのみそきは	三六九	―まつのけふりに	三九	なととむらむ	八四
―それたにのこる	三〇	―みそきにちかき	三三	なつやまや	三九	なとなかるらむ	四三
つきよりも	(三六八)	なつはてて	三六	なつよそけなる	二六	なとにほふらむ	二七
―それたにのこる	三六八	なつはらへかな	二九	なつるところもの	二八	なとましりけむ	四七
―それたにのこる	三六八	なつひきの	二五	なつをそたとる	八五	なとゆふくれに	一六
やまのはを	二八〇	なつふかき	二六	なつをはひとに	二八	なとりかは	一六
なつこのよのそら	二八〇	―さくらかしたに	三三	なつをはよそに	二五	―あらはれはてね	三三
なつこのよのつき	二八〇	―のへをまかきに	三五	なつをわすれし	八六	―いかにせむとも	四三
かみかせきよき―	二九六	なつふかみ	四一	なてしこの	二五	―いまはわかみに	二六
むすへとあかぬ―	七〇	―たかにかふあを	四三	なてしこのつゆ	二七	―こころにくたす	二八〇
なつこのよのやみ	七〇	―たかのとやなる	四三	なてしこのはな	二七	―こころのとはむ	二六
なつこのよは	二九三	なつみのかはと	三〇	あたりまでてる―	三三	―はるのひかすは	二七
―あくるをたたく	二九三	なつむしの	三〇	くるるもをしき―	三六	―ゆくてのなみに	(二五〇)
―うきあかつきの	二九三	なつむしのみを	二八	しをれもはてぬ―	三三	―わたれはつらし	二七
―けにこそあかね	二九三	なつむしを	四四	なとありそめし	二六	ななかへりなる	四七
―つきそけちかき	二九七	なつもかれけり	四八	なといにしへを	一七	ななそちあまり	四九
―なるるしみつの	二九〇	なつもとひこぬ	三七	なとおくるらむ	三一	ななそちに	四九
―ゆふつけとりの	二九四	なつやすきぬる	四〇	なとかかるらむ	二六	ななそちの	四九

—となりをしむる	三五二	—いにしへさまに	三五七	なにかかされる	一四〇	—あけゆくつきの	二五九
—むなしきつきひ	三七七	—くすりかひてや	四四六	なにかかくへき	二五九	—あしのはわけに	五〇
ななそらを	三九〇	なにしたふらむ	二四二	なになにせくらむ	二六七	—いかなるあしか	二九六
ななのみやしろ	七九〇	なにしたかき	三六四	なになにたとへむ	二四九	—いりえはつきに	三〇九
ななみねのすす	四三三	なにとかくふらむ	(三九〇)	—あかぬころは	二四九	—うらわのそらも	五三
ななりけり		なにたてよ	一四四	みはてぬゆめを—	一四四	—きよきなぎさの	二九九
—すみよしのさと	三三八	なにしたにもたて	八二	なになにふかめて	一九五	—もとよりまかふ	二六六
—つもるひかすを	一四八	なにとあればや	四三三	なになにわくへき	三五	なにはたかへる	三六七
なにあけまきの	二六三	なにとかはまし	四三七	なにぬらすらむ	三〇	なにはたつらむ	三九三
なにあふつきの	三六六	なにとかふらむ	四四五	なにのくさきも	二九	なにはつの	四〇六
なにあらはるる	三五六	なにとこの	五四	なにのちぎりに	(三五二)	なにはなる	二四九
なにいそくらむ	二五二	なにとなく		なにのみぎきて	八三	なにはのことも	三七〇
なにおもかけの	三三八	—うらみなれたる	六九	なにのわかれの	二六五	なにはのはるの	四七六
なにかうきたの	三六三	—こころそとまる	一〇三	なにはえに	二〇三	なにはのみそき	四三四
なにかけて	三九六	—すきこしあぎの	六一	—こころあるひとや	二〇三	なにはふね	四四七
なにかせむ	三〇六	—すきにしはるそ	三三	—さくやこのはな	三〇三	なにはほりえに	三三六
なにかとふ	(三五五)	—ものそかなしき	五八	なにはえの	三〇三	なにはめか	四七二
なにかなこりの	八三	—をしまでする	三〇三	—あしをさすてふ	四四四	なにまねくらむ	三五〇
なにかはらはむ	三九七	—をしまてする	二八六	—こほりにとつる	三五四	なにやきかまし	四四五
なにかほとなく	五四六	なにとみにそふ	二四九	なにはえや	三三	なにやくちなむ	二七三
なにかそありけれ	二二三	なにともなく	(元〇六)	—あしののきはの	四七	なにやまひめの	三五五
なにことを	三四九	なになかなかの	三六元	—あしまのつきの	四九三	なにゆふくれの	三三六
なにしおはは		なになかめけむ	二七四	なにはかた		なにゆゑか	三三三

なにゆゑに	—はなのかかみの	二七五	なひくはかせも	八五〇	なへてのはるは	二六二五
—はつねのけふの	なひくはるさめ	四〇二	なひくほむけの	二五五三	なへてのみねに	三〇三四
—よしののやまを	なひくまかきの	三六六四	なひくまさこの	一五一一	なへてはるある	三九六一
なにをおかまし	なひくまて	三三〇六	なひくまて	三三〇六	なへてひとつに	三三六〇
なにをかは	なひくむらぐも	二九七	なひくむらぐも	二九七	なへてみよ	三九五
なにをこすゑの	なひくむらぐも	二九四	なひくむらぐも	二九四	なへてよに	三三
なにをしむらむ	なひくむらぐも	二九四	なひくむらぐも	二九四	なへてよの	一九八七
なにをたひねの	なひくむらぐも	四四六	なひくむらぐも	二四七	なほあきのよの	三五五
なにをはしめと	なひくむらぐも	八五	なひくむらぐも	三六四	なほあさかほの	二六九
なにをよすかに	なひくむらぐも	三八九	なひくむらぐも	四〇五	なほあともなき	二七八三
なのみして	なひくむらぐも	二九五	なひくむらぐも	一六五	なほあらしふく	二〇六〇
—いつれのよにか	なひくむらぐも	七九	なひくむらぐも	九	なほいくとせを	一七八
—たれふかきよに	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほいそくかな	四七五
—つぎをそしたふ	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほいはせのに	四九〇
—ひとのしもにや	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほいろふかき	二六九六
なのみなからの	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほいろまさる	三九一
なのみなかるる	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	—あさひやま	三九一
なのるなり	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	—ゆふへかな	一四六
なはうつもれし	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほうとまれぬ	一四六
なはかりあきの	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	—こころなりけり	一六三
なはかりも	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	—ふちのはな	四八
なはしろに	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	なほうらめしき	四八
—かつちるはなの	なひくむらぐも	三九	なひくむらぐも	三五七	—あさほらけ	一九九

—ありあけのそら	二〇九一	なほこゑそふる	二六四	なほそこひしき	二五九二	なほのこれ	(二六三)
—すみよしのかみ	二六九	なほこゑをしむ	二四七	なほそさしける	六八	なほはつかしき	(二七七)
なほおかれけり	三三三	なほさしかへる	一九	なほそみにしむ	三九四	なほはなのこる	(三〇六)
なほおとろかす	一三三	なほさひしとそ	三三八	なほそわすれぬ	三七六	なほひかりそふ	三九二
なほおとろかぬ	四九五	なほさりともと	(三五九)	なほたちかへり	四四一	なほふかき	(三五七)
なほおもかけに	一九一	なほさりに		なほたちかへる		なほふかかへせ	二二
なほおもかけの	(二六八)	—さししやなきの	三六〇	—けふやことなる	(三三八)	なほふゆこもる	三五七
なほおもはまし	三六五	—たのめしほとも	三五九	—こころまで	三〇六	なほふりまさる	三七四
なほおもふおく	二五九	—やまほとときす	二〇五	なほつきせぬは	(三九三)	なほふるさとの	一五三
なほおもふかな	一四〇	なほさりの	三三	なほつれなけれ	四〇三	なほふるゆきに	八三
なほかけかくす	三六〇	なほしくるなり	九七	なほつれなさは	九〇	なほへたつへき	二九六
なほかけやとす	三三九	なほしくるらむ	三〇七	なほとにかくに	二四九	なほまさるらむ	七五四
なほかせさむみ	四四九	なほしつくらむ	(二九九)	なほなかつきと	八六	なほまたるらむ	一六三
なほかたきかな	二七〇	なほしののめそ	二八〇	なほなかくつと	一三〇	なほまたるは	四〇二
なほかひのこす	四四四	なほしはし		なほなかくつと	五六〇	なほまちわひぬ	一七三
なほくちほつる	三〇四	—くもゐるたにを	一四一	なほなかくつと	四八七	なほまつのとに	三七九
なほくもうつむ	二七九	—さてやはあけむ	二七	なほなみたかき	一九七	なほまよふらむ	一五九
なほくものほる	二六三	なほしもさゆる	三三六	なほにほひつつ	二〇八	なほみえて	四九六
なほこのへの	三三九	なほしもしつむ	二七六	なほのこすらむ	四四	なほみしかよの	三三七
なほこのくれは	四〇五	なほしらくもの	三九一	なほのこりけり	一四一	なほみつくる	二〇〇
なほこひしきの	二五〇	なほすてはてぬ	四八	なほのこりける		なほみよしのの	二〇六
なほこめて	五九三	なほすみのえに	二七〇	—とりのひとこゑ	二二〇	なほめつらしき	一六六
なほこりすまの	四四六	なほそうき	二六	よのうきことそ—	三七〇	—かさしかな	

なほもきくらむ	三〇〇	なほやわすれぬ	二〇三	なみこさむ	二七五	なみたかは	三九〇
なほもさしはの	三〇三	なほゆくすゑの	(二六三)	なみこすそてに	二七九	―せせのしからみ	三九〇
なほもとひをの	三〇六	なほゆくへなき	二六〇	なみこすそらに	二八二	―そこもあらはに	二四四
なほもなまたか	三〇三	なほゆふかくる	二七六	なみこせは	四六一	―とへはいはせの	四九八
なほものおもふ	三〇六	なほゆふかせを	二七六	なみさへいろに	二七〇	―はるのつきなみ	三九〇
―はるのあけほの	二八八	なほよのなかに	二八三	なみそこえける	二八二	―みをなけはつる	三〇七
―をりはこひつつ	二九〇	なほよをわたる	二八三	なみそほしける	二〇三	なみたかるとて	一九六
なほもふきこせ	(二九〇)	なほわかみちは	二八五	なみそよせける	二七九	なみたくもらぬ	三〇四
なほもみわかぬ	二九七	なほをしむかな	二九三	なみたあらそふ	二七〇	なみたせきあへぬ	三〇三
なほやうらみむ	二九七	なまたかを	二九三	なみたいろある	二八〇	なみたせく	三〇三
なほやこひしき	(二九七)	なみあらくとも	二九一	なみたうつろふ	二八四	―そてのよそめは	二八四
なほやししたはむ	二九三	なみかくる	二九一	なみたおちけり	二八四	―むなしきとこの	二五五
なほやしのはむ	二九三	なみかせに	二九一	なみたおちつ	二八四	―やともはやまに	二五五
なほやたのまむ	二九〇	―いりえかなしき	二九一	なみたかこたむ	二八六	なみたそきほふ	二五五
なほやたのまむ	二九〇	―このころせみの	二九二	なみたかすそふ	二八四	なみたそそそく	二五五
たむけのかみを―	二九〇	―そらさえまざる	二九二	なみたかな	二八〇	なみたそそてに	二五五
ぬれてののちを―	二七二	なみかせの	二九二	―あぎのねさめの	二九〇	なみたそそる	二五五
もとのちきりを―	二七二	―こ系にもなつは	二九二	―あらしのまくら	二八五	なみたてそふる	二五五
なほやとからむ	二八〇	―つきよせかへる	二七九	―つきみるままの	二九〇	なみたたとしる	二五五
なほやのこらむ	二八四	なみかせも	二八〇	―つきやはつらき	二八二	なみたたとらへ	二五五
なほやまぢかき	二八二	なみかせを	二七四	―ひとのなをさへ	二八二	なみたたとらむ	二五五
なほやまのはに	二七〇	なみかとそみる	二七四	―をのへのしかの	二八五	なみたなりけり	二五五
なほやまのはを	二九六	なみこさしとは	二七三	なみたかなしむ	二八六	たえすおつるは―	二五五

なほつぎせぬはー	(三三三)	なみたはとめぬ	五九	なみにかけある	四九七	ーつぎをみやこの	九八二
よのききみもー	四四四	なみたはみえぬ	九四三	なみにくちなむ	二六二	なみのうへのつき	三六〇
なみたにくもる	二七九	なみたひさしき	三七三	なみにこころは	七九	なみのうへも	二八〇五
なみたにそかる	九七三	ーよにそふりにし	三六四	なみにこゑなき	四六三	なみのおとに	
なみたにそへて	二七〇	ーよにそふりにし	三六四	なみにさをさす	三三〇	ーいとたちそふ	五七
なみたにや	二七〇	なみたふりにてし	三六六	なみにしたかふ	四六三	ーうちのさとひと	九八
ーあきしらつゆの	四七	なみたもあきも	三三六	ーけふもきにけり	八三	なみのかさしの	一九三
ーよものきくさも	三九八	なみたもあめも	三三八	ーはるのさかつぎ	二九七	なみのきりまに	一八四〇
なみたにやかる	一一〇	なみたもいとと	三〇八	なみになみこす	二七三	なみのこなたに	三六三
なみたのいたく	一六五三	なみたもさらに	三〇八	なみにますみの	二〇三	なみのこゆらむ	一九七
なみたのいろは	二六九	なみたもみえぬ	七九	なみにもけふや	一	なみのさひしさ	二六五
なみたのかはは	三六九	なみたやは	(二四四)	なみのあきかせ	二三四	なみのしからみ	三六五
なみたのこほり	四〇四	なみたゆるさぬ	四〇四	なみのいくへに	三九六	なみのせきとの	四七三
なみたのそこの	二六八	なみたをや	一八四	なみのいりえに	一五九	なみのたかさに	一五九
なみたのたまの	(三九四)	なみちのかめの	三〇〇	なみのいろや	四六九	なみのちしほは	一九九
なみたのつまと	九五	なみちのつきに	二四四	なみのうへかな		なみのつきかけ	
なみたのつゆそ	(二六七)	なみちより	三〇九	そらさへこほるー	一七	しほりしままのー	二七五
なみたのつゆの	三三〇	なみとそらとは	二六六	はるかにいつるー	五九	をかへのさとのー	一八三
なみたのとかか	三三〇	なみとやはみし	二五五	はるをうかふるー	二九	なみのとまやに	二四三
なみたのひまや	四九二	なみなれは	三六六	なみのうへに	二五	なみのつはな	一八五
なみたのみ	四九二	なみにうつろふ	四〇五	なみのうへにや	二八三	なみのはなにそ	一八元
ーこのはしくれと	三三〇	なみにおもかけ	二四五	なみのうへの	一六六	なみのひびきに	三〇六
ーさののわたりの	二四六	なみにかくさぬ	(二九九)	ーかせをたのみに		なみのふかさに	三四九

なみのまにまに	三九五	なみをあせきに	五三	ならのはかけの	八二	ならひにし	三六六
なみのゆふくれ	三三〇	なむといふ	三九二	ならのはかしは	三三九	ならひもしらし	四九八
なみのよる	一九九	なもしるし	二〇五	かせもすくなき	三三四	ならひをかこつ	二〇四
なみのよるよる		なもつらし	二九	—ひにそへて	七五〇	ならふぎとりの	四七五
—かよふあきかせ	二二三	なもわかす	三六七	もとつのはこる	二八九	ならふこすゑを	四九一
—てるつきに	二〇七	なやらふおとに	三〇五	ならのはの	三〇七	ならふこすゑを	三九四
なみはこすとも	四一六	ならさざるらむ	四四〇	ならのはわけに	三〇三	ならふなと	二四九
なみまかしはを	四七二	ならさぬは	四三三	ならのひろはを	三〇三	ならふものなき	六八
なみまくら		ならしはに	二七	ならのみやこの	三〇九	ならふるふねの	二〇七
—はつかりかねそ	三七五	—いつふりかはる	二七	ならはすかほに	一六〇	ならへてそみる	二四三
—はまかせしらく	三三三	—なほふりまさる	三七四	ならはせて	四七	ならへとも	
—またさよふかき	九二	—われそふみみし	二四九	ならはぬたひと	二五六一	—ひとりよそなる	四三
なみまにみゆる	五三	ならしはは	二四三	ならはぬひとや	二四	—わすれすやとも	八七
なみまのちとり	四七七	ならしはも	二四三	ならはぬゆめの	(三九〇)	なりにけらしな	四〇七
なみまより	三三三	ならすかりはに	二六三	ならはぬを	四九三	なりにけり	
なみもこゆなり	(三五五)	ならすしのたの	二六四	ならはぬを	(三九七)	—うめさくやとの	四七
なみもてゆへる	二〇四	ならすゆふへの	二六四	ならはぬを	八六	—うゑしをかへの	七四
なみもなし	二〇五	ならてやは	二六四	ならはぬを	三九	—かけはるかなる	六五
なみもひとつに	三三九	ならぬこひする	二六	ならひてそある	四九一	—かすみをゆきに	二七六
なみもふせかぬ	三〇七	ならぬものかは	二九	ならひなり	(三〇七)	—かひなきこけの	三九〇
なみゆくふねに	二四一	ならのこのはに	四〇三	ならひなるよに	七六〇	—かれののいろも	三三〇
なみよるあしの	五二	ならのしたかけ	三九	ならひなれとも	三七	—こすゑにならふ	七五
なみよるくれの	七五	ならのはあらく	二七四	ならひにけりな	四〇五	—こよひそみつる	三六五

—さくらををらぬ	一四	なりはては	六三	なるるしつみの	八〇	なれそめし	三〇三
—なにともなくて	(三九六)	なりみはや		なるるのはらも	八七	なれたにやとの	三三四
—はなのみきはの	六四	—しはしもかけを	二五四	なるるほとなき	三九八	なれつるあきの	二三四
なりにけるかな		—としにひとよも	二九四	なるれはひとの	六九	なれつるそらの	二〇七
あきのはるにも—	二九七	なりゆくを	(三九四)	なれきつる	三九五	なれてかなしき	八九
—かりそめに	三〇五	なるこひく	七五	なれきにし	二〇〇	なれてかひなき	三八四
みとりもふかく—	三〇七	なるそては	八八	なれけむみやの	二九	なれてくやしき	三六三
なりにしならの	三〇六	なるたかの	四〇	なれこしかたを	二九三	なれてそむかぬ	二四九
なりぬとおもへは	一四	なるたちはなの	四六	なれこしかみの	三〇三	なれてはをしき	三六一
なりぬへき	三九	なるとはすれと	六八	なれこしは	五四	なれてひさしき	
なりぬへし	三九	なるとをみえよ	五九	なれしかことの	三七	—あきのよのつき	三六四
—みねのひしりの	(三九六)	なるままに		なれしくもあに	一九	のきはまつそ—	一九三
—われのみものと	三三三	—そてよりつゆは	三三	なれしすかたは	三六三	なれてふりぬる	一九〇
なりぬへらなり	二六六	—ならすしのたの	三三	なれしそてもや	八九	なれてまちかき	三五六
なりぬらし	三六五	—むすふはかりに	九三	なれしなからの	三七	なれてもうとき	八八
なりぬらむ		なるみかた		—くものうへのつき	二七	なれてもかなし	九九
—あとよりおくる	四七一	—つきにわれとふ	九五	—みにそひて	二八四	なれてもなれぬ	
—てふくろひきて	四三三	—ゆきのころもて	一八五	なれしはうとき	三九一	—なげきせむとは	四六
なりぬれば	(三五六)	なるみのうみの	三三六	なれしむかしの	七〇	—はなのおもかけ	二八八
なりはてす	三三六	なるもならずも	四四九	なれしもしらぬ	二〇五	なれてわかるる	三九五
なりはてぬ		なるやあきかせ	三三〇	なれしよの	一四四	なれてわかれし	二〇二
—ひとをまたし	四九	なるらむとこの	三九六	なれすはかけて	三六七	なれなれて	
—をはつせやまの	二〇三	なるるこころの	一五六	なれすはなにの	一八六	—あきのはつかせ	三〇九

なれぬよ	なれぬみの	なれぬひかすそ	なれぬよの	なれぬるのへの	なれぬれは	なれのみときは	なれのみはるの	なれもいふきの	なれもせぬ	なれもやすらむ	なれもやみには	なれよとや	なれをたに	なをうらみつ	なをおもふにも	なをしたてすは						
二五五〇	三六九八	二五二	二五五〇	八〇六	四三	二六八	五七	三三三	三六九	(四〇七)	(四〇七)	二八八	三三三	三六	(三九四)	三三						
なをたてし	なをたにかけ	なをたにも	なをとなへつつ	なをはたかのの	なをはたつねむ	なをやたつぬる	なをやたつへき	にかさざりつる	にこらさりけむ	にこらしな	にこりえに	―おふるまこもを	―なほしもしつむ	にこりえや	にこりなきよの	にこりなし	にこれるよにも	にしきおれとや	にしきとやみぬ			
二七五	三六〇	二四五	(三九四)	三三六	三三六	一八九	三〇九	四〇四	二四二	二七四	二四三	二七六	二三四	一八二	二五六	二五九	二九元	三三六	三三六			
にしきなるらむ	にしきのはやし	にしきのほうし	にしきもあたに	にしきもみえぬ	にしきをいそく	にしきをくくる	にしそすくなき	にしにちきりの	にしにはわきて	にしにめくるも	にしにゆくらむ	にしにのそら	にしのみそらの	にしのやまのは	にしふくかせに	にしもやたかの	にしをおもふ	にしをわかねと	にたるかせかな	にたるかな		
四九元	三三六	四四四	四〇七	三六二	一四七	四七六	二七	三四三	一五	三〇三	四三三	三七	二七〇	四三三	四三九	二七〇	八二	六元	七六	七六		
―をしみしはるも	にたるさくらの	にたれとも	にはしけき	にはたたきかな	にはたつみ	にはにみたるる	にはにみるかな	にはにやはるの	にはにやはるも	にはにあき	にはのあさちふ	にはのあと	にはのあとにも	にはのあをやき	にはのいしはし	にはのいろよ	にはのおもに	―うおおくあきの	―かせこそはらへ	―きえずはあらねと	―きくもさひしき	―まつたちわたる
三〇四元	三九五	一六〇元	四八〇	七六	三三	八	(三三六)	五〇	三〇	三九二	二六四	三九三	三九三	三〇七	一五三	八四	六六	一〇〇	九六	五八	一七九	

—むかしにかへる	一七六七	ひとめかれにし—	三三八	—うつろふころの	二〇四四	にほのみつうみ	二五二
にはのおも	五〇〇	にはのともしひ	八七	—おのれむすへと	二〇九	にほのみつうみの	三九五
にはのおもは		にはのはつしも	(二六八)	にはもせの	三三四二	にははすは	一八九三
—しかのふしとと	九八〇	にはのはるかせ	二〇六	にはもまかきも	三三六	にははぬはなの	二九八
—やなぎさくらを	二四二〇	にはのひとむら	三三九	—こけむして	三三六	にははむものと	二九六
にはのおも		にはのふゆくさ	三〇六	—つぎのはつしも	三三三	にほひかは	六四
—くもにへたたる	三六〇〇	にはのまつ	九四	にはをなかめて	(二六四)	にほひきて	二七五
—もとあらのこはき	一五二	—はらふあらしに	三三三	にはをはつぎの	六六	にほひきぬ	二九五
にはのかるかや	四一	—まかきのたけに	三三三	にはをまかせて	三六	にほひきぬらむ	四九七
にはのくさふし	三三〇三	—ゆふへはかせの	三三三	にひまくら	二四七三	にほひくる	三三〇
にはのこかけの	四八三	にはのまつかせ	三三九	にへたかや	四九八	にほひしあきも	六〇
にはのこけちに	三二四	にはのむらきく	四三	—すはのみよより	四九八	にほひしはなの	一八四
にはのこすゑに	三三六	にはのむらほき	四〇三	—そらにもとりを	四七九	にほひそおつる	三三六
にはのこのはに	(三九七)	にはのやりみつ	(三九一)	にほとりの	一九四一	にほひそななる	三三五
にはのこのもと	三〇七	にはのゆきも	三三六	にほとりは	一六〇	にほひそななる	九〇五
にはのさくらも	三三六	にはのよもぎふ	二〇〇	にほのうみの	三三三	にほひそのこる	三三三
にはのしたくさ	一九九	にはのわかまつ	三三九	にほのうみや		にほひそめけむ	三三三
にはのしらゆき		—きみかよちぎる	三三九	—けふよりはるに	二六九	くもゐのさくら—	二六五
かけてさえつる—	三三九	—はるのままなる	三三三	—こほりをてらす	三〇二	むらさきふかく—	三三九
こすゑのはなは—	二六七	にはのをきはら	三〇三	—したひてこほる	二六九	にほひてそ	(三九)
—みちはらふとも	(三七〇)	にははかれのの	(三九)	—つきまつうらの	三六九	にほひとも	一九九
にはのつきかけ		にははもみちの	九四	—みきはのほかの	一九四	にほひなりけり	二九六
あきかせすさむ—	三三三	にはもせに		にほのうらかせ	二六六	にほひなるらむ	三三

にほひにかすむ	六〇三	にほひをこめて	二〇四	―いたつらにやは	三〇七	ぬきとめて	三〇七
にほひにて		にほひをそふる	一八	―さらにものごそ	三六六	ぬきみたり	
―はなもちとせを	三六二	にほふあきはき	二六七	にほふより		―かせにいろつく	二八三
にほひのいろは	八二五	にほふいけみつ	二二三	―はなにそむくる	二〇六九	―はやくすきゆく	三六六
にほひのふちの	二〇四	にほふうめかえ		―はるはくれゆく	二四三	―まなくたまちる	二八〇
にほひはいろに	二〇八五	おもふにすぎて―	三〇五	にほふらむ		ぬきもあへす	
にほひはかりを	一七四	かきねのほかか―	三七三	―うめさくやまの	一八七	―こほるたまの	二四二
にほひはそてに	三六二	としのこなたに―	八九五	―はなにあまねき	三四七	―やなきのいとに	三三〇
にほひはそらの	二〇六	はるはきこと―	一九九	―ひかりにうめの	五七	ゆきもさためす	
にほひはとまる	三三七	やともしらて―	三六五	にほへしらくも	一七〇	あきのころもは―	一九七
にほひもあらし	三六九	よものあらしに―	一〇七	にほへとも	三〇四	―おるにしきかな	三五〇
にほひもいろも	(三九五)	にほふしらくく	三三三	にるものそなき	二五	ぬきもつゆもて	三七七
にほひもこゑも	三〇五	にほふしらくも	四四九	ぬ		ぬくたまの	三九四
にほひもて	三三三	にほふのきはの	二四九	ぬきおきし	二九四	ぬくたまを	三四九
にほひもとめよ	三〇四	にほふはるかぜ	二四九	ぬきかふる	四〇四	ぬくちかひては	四〇九
にほひゆゑ	六四	にほふはるへと	三〇六	ぬきかふる		ぬくやまたのを	三六五
―さもあらぬはなの	三四五	にほふはるへの	三三九	―ころもひるらし	五二	ぬけるしらたま	一九五
―たたそのいろに	二五三	―あけほののやま	三五九	―せみのはころも		ぬさのおひかせ	三七三
―つきにもあらぬ	二九六	―あたらのつき	三〇六	ぬきかへて	三三	―ことつてよ	二七七
―やととまるは	二〇三	にほふみや	四三三	―かさねしそてを	三三	―ふきかさね	二七七
にほひをいろに	二五〇	にほふやいつこ	二〇四	―かたまとまらぬ	九三	ぬさもとりあへぬ	二二七
にほひをうつす	九六	にほふやまかな	三三三	―はつこゑおそき	二二三	ぬさやたむくる	三〇〇
		にほふよは		ぬきかへむ	三〇一	ぬしはしらねと	二〇〇

ぬしはわきけり 三三四
ぬしやたれ 八九三
ぬすたつとりも 四三六
ぬすたつとりを 四三六
―しらぬわかたか 四三〇
―やかてとるらむ 四三七
ぬすみはみする 四三四
こころなくて― 四四〇
―やまかへり 四三九
ぬとはまたれて 三六二
ぬのさらす 三六二
ぬのひきの 三六二
―たきにたもとを 三九〇
―たきのしらいと 一八三
―たきよりほかに 三六〇
ぬのひきのたき 一七九
ぬひていれつつ 四三三
ぬまのあしまに 三五六
ぬまみつに 三三五
ぬまみつの 三〇四
ぬらさぬそでの 三六四
ぬるたまの 四九七
ぬるてをたるる 四四三

ぬるやかはへの 三六二
―しののめに 三六二
―しののめのそら 二〇三
ぬるよしもなし 四〇六
ぬるるかほなる 四〇六
―そでのうへかな 四三三
―つきそすくなき 三五六
―ぬのひきのたき 一七九
ぬるるそてかな 二七九
いひいつとても― 六
ふみにはあらて― 四二二
ぬるるたもとは 四二二
ぬれこしそでの 二二三
ぬれしなみかな 二八三
ぬれつつしひて 三二二
ぬれつつそゆく 四〇三
ぬれてののちの 五九
―はなのかたみに 三三三
―よもしらす 二七二
ぬれてののちを 二四七
ぬれてもぬるる 四〇六
ぬれてものおもふ 一六四
ぬれてやきつる 一六四

ぬれまさる 四九八
ね ね
ねかはるる 三六五
ねかふすみかそ (三六五)
ねかふらめ 三六一
ねきしことのは (三九七)
ねくらのゆきを 四六七
ねこそおせけれ 四三三
ねこそなかるれ 四三三
うちたえてた― 三六四
ひるはきえつ― 三六九
ねさめくるしき 三四二
ねさめてきけは 九
ねさめにそよく 三四四
ねさめのそらに 一八
ねさめのゆめに 二七九
ねさめまで 二二六
ねさめやすらむ 一三四
ねすをすすもち 四三三
ねそなかれける 五九
ねたさそひぬれ (五九三)
ねたましけなる 四二二

ねつこくき 四〇五
ねてのあさけは 二〇四
ねてもあやふき 九八
ねてよかたりの 四二五
ねなくにあくる 四四三
ねなましつきに 三九六
ねにあらはれて 三九六
―こひむとやみし 七四〇
―なくちとりかな 三六七
ねにかへる 三六六
ねにそなきぬる 三三三
ねにそへて 一七九
ねにたつる 三六三
ねにたてて 三六三
―なみたうつろふ 三四四
―やまのしづくに 二二三
ねにたへぬ 二六五
ねにのみそなく 二六
ねにゆくからす 二五二
ねにゆくそらの 三三三
ねぬにのみ 三〇二
ねぬもちぎりを 八八九
ねぬもはかなき 三三七

ねぬよのつきの	二四八六	ねられざりけり	三七元	ねをやなくへき	九三三	のきのくさはは	二八六四
ねぬよのつきや	二六五七	ねられぬつきに	九四九	のきのしたかけ	三六六一	のきのしたくさ	
ねぬよのこの	八九五	ねられぬなみの	三三四	のきのしたくさ		のきのしたくさ	
ねぬよのみ	三三三	ねられぬよしも	六九五	のかせにたくふ	八四四	のきのしたくさ	
ねぬよもつもの	三七五	ねられぬよはの	三三三	のかみのさとの	三〇〇	のきのしたくさ	
ねのひして	四〇六六	ねりひはり	四〇三	のかれぬに	八七七	のきのしたくさ	
ねのひする		ねをそなきつる	三七〇	のきそかたむく	三九三	のきのしたくさ	
—のへのかたみに	一五〇六	ねをそなく	三七〇	のきにおふる	一五九八	のきのしたくさ	
—をしほのへの	五〇三	—いのちにむかふ	三三三	—くさのなかけし	二五八	のきのしたくさ	
ねのひになるる	三四六三	—くもゐのかりを	二六五	—くさのはふかく	三五六	のきのしたくさ	
ねはひともの	三七九	—ひつしのあゆみ	九四	—しのふのすゑの	三八一	のきのしたくさ	
ねはほそくとも	三三九四	—ふきたえぬへき	三九	のきのあめの	三九八	のきのしたくさ	
ねふたかりつる	三四〇〇	ねをそへて	三三三	のきのあやめの	三三二	のきのしたくさ	
ねもせぬそては	四三〇	ねをたつね	二七三	のきのあやめの	一四二	のきのしたくさ	
ねやにはうとき	二四九	ねをなくはてよ	二五七	—あけほののそら	二〇二	のきのしたくさ	
ねやのあふきを	二六〇	ねをなくむしも	三三八	—かけそへて	二三二	のきのしたくさ	
ねやのたまくら	四三〇	ねをのみそなく	二四六	—かせのまぎれに	三七	のきのしたくさ	
ねやのつきかけ	三六九	あけぬくれぬと—	二四六	のきのあれまに	三三六	のきのしたくさ	
いろにさえゆく—	二五三	うすくやひと—	二四六	のきのいたまの	四八六	のきのしたくさ	
おもひもあへぬ—	六七四	ひとやりならぬ—	三	のきのうつりか	一九〇	のきのしたくさ	
ねやのふすまの	八四九	ねをもたつへき	三三	のきのうめかえ	四二五	のきのしたくさ	
ねやよりおろす	一五九	ねをもたてまし	八二	のきのくさはに	三三	のきのしたくさ	

の

のきはのこすゑ	三三六	のこりおほくも	三三三	かりいほのとこに―	三三三	のしまによする	二四八
のきはのすきに	三三九	のこりしいろも	三三九	そてこすなみに―	三三五	のすゑするにも	四七五
のきはのそらに	七〇	のこりすくなく	四九	のこるともなき	四七四	のちさへかかる	二七〇七
のきはのはなの	六九	のこりたに	三九〇	のこるなみなき	一九四一	のちさへつきを	二五三
のきはのまつそ	一九三	のこりつつ	四七六	のこるにしきの	三九九	のちさへものを	二八〇
のきはのやまも	一〇〇	のこりなく	三三	のこるはすゑの	二〇七	のちせのやまの	二六五
のきはのをきは	三三	―きえぬるくもの	三三	のこるはすゑの	三三二	のちそかなしき	二四七五
のきはより	二四三	―くれぬるとしの	二六五	のこるはや	四〇五	のちにとかむな	(四四)
のきふりて	四〇五	―ちりなむのちの	二六四	のこるへしとは	二六八七	のちにまた	二〇一七
のきもしとろの	二〇八	―わかくろかみは	三六一	のこるまかきの	三三二	のちのいつつの	(二五九)
のきもるつきの	九〇	のこりゆく	三三五	のこるまつ	二六三	のちのけふりよ	二七四一
のこころもなく	四三三	のこりをひろふ	三六二	のこるみかつき	二二六	のちのこころに	二六三
のこしけり	二六一	のこるいろも	三六二	のこるみのりの	(二五九)	のちのこころを	五七三
のこすこからし	八四六	のこるかたみの	三三	のこるらし	四六四	のちのなかめに	(二六三)
のこすとおもへは	三九元	のこることのは	三九〇	のこるらむ	一四九	のちのはるあき	四〇七
のこすとも	二五三	のこるこのはを	三六六	のこるをしかも	三四五	のちのよかけて	三九六七
のこすひかりの	二七六	のこるしづくに	八六	のこれとも	三五七	のちのよの	
のこせとやおもふ	八九一	のこるちきり	二四	―たえてつれなき	三五七	―かかみのかけも	四七二
のこせとやおもふ	四七〇	のこるつきかけ	四一	―つきこそふりね	八	―こころもしらし	二八三
のこらまし	五〇	あきかせたかく―	四一	のこれるつきや	三九六	のちのよまでを	八四
―こすゑうつろふ	三三	うつろふはなに―	二六三	のこれるやなき	一六三	のちのよを	五七二
―をしかのつまの	二二	うらかせおもく―	一五	のさはのわかな	四〇五	のちみむひとも	二五九六
のこりあらしな	二八	おなしかたみに―	三三	のしまかさにと	三九七	のちみるつきの	六六一

のちもあひみむ	三〇七	のとけきみよも	一七六	のひやらし	四九六	のへのかりほの	三六六
ふゆをはすくせー	三〇四	のとけきやとに	二六〇	のへそかなしき	一九六	のへのくさはに	二九七
よものこのはのー	三〇九	のとなりけり	三三三	のへにくまなき	二四〇	のへのくさより	四四六
のちもいくはる	二九二	のとなるつゆに	六九	のへにまつさく	二〇三	のへのけふりを	四八八
のちもうし	六三	のとるさきけや	四三九	のへのあきかせ	三三	のへのこまつの	五三
のちもしのはむ	二四九	のなかさえゆく	二四四	うつろふころのー	三三	のへのささはら	三〇〇
のちもわすれぬ	六〇	のなかのいほの	五八	つゆふくくれのー	四八三	のへのしか	三九三
のちをまつへき	二八〇	のなかのしみつ	一八六	はるかにわたるー	二八	のへのしのはら	四九三
のてらをすきの	四七	のなるくさきに	三三	ゆふつゆしめるー	四	のへのしみたるるー	三六九
のとななる	二七九	のなるくさきの	二〇六	のへのあけほの	三七	あられみたるるー	四七
のとななるへき	九七	のにもやまにも	四三	のへのいくかに	二〇三	のへのしらつゆ	二九六
のとななれ	一八三	ーききすなくなり	二五九〇	のへのうめかえ	九二	のへのすすきの	四二六
のとななれとは	七	ーにはひてそ	二五九〇	のへのかすみに	三三	のへのすすむし	二九五
のとなにかをる	四四	のはらかな	二五七	のへのかよひち	二五	のへのたひひと	二八五
のとなにて	二五九	のはらにしたふ	三〇〇	のへのかすみに	二六	やとりおくるるー	三六
ーきみをいのらむ	(二五九六)	のはらのいほの	二五	のへのかよひち	(二五九三)	ゆふかせおそきー	三六
ーちよにちとせを	四三	のはらのこまも	三九	のへのかりいほの	二六	のへのちくさの	八三
のとなにてらす	三七	のはらのすゑの	二七	のへのかりねの	二	のへのちくさを	一七八
のとなにほふ	三七	のはらのつかは	三七	のへのかりひと	二	のへのつゆ	
のとけきに	六三	のはらのほきの	四九	くれぬとかへるー	四八	ーうつりにけりな	一九六
ーちよもへぬへき	七三	のはらのまとゑ	二九	こころさきたつー	四九	ーいのちにむかふ	八六〇
ーつたふるきたの	三三	のはらのやなき	二〇	さわぎとらふるー	四〇	のへのひとむら	一五三
のとけきはるの		のはらをおのか	一五〇	ふたつもきつるー	四〇	のへのふちなみ	三二九

のへのふるみち
 のへのほか
 のへのまつむし
 のへのみちしは
 のへのもろひと
 のへのゆふくれ
 のへのわかぐさ
 かせにしらるるー
 ゆかりもしらぬー
 のへのわかなは
 のへはいま
 のへはけふこそ
 のへわけそむる
 のへをまかきに
 のほらはみねに
 のほらむみちの
 のほりしりのり
 のほりそなつむ
 のほりにし
 のもやまも
 ーおなしゆきとは
 ーくるしきまては
 のもりのかかみ

三三六
 三三三
 三三〇
 三二九
 三二七
 三四九
 三〇二
 三〇五
 二八三
 (三一九)
 四六
 三三
 (二六七)
 七〇
 三三三
 二三四
 (三九〇)
 一九一
 四〇五

ーくもるらし
 ーそきよみ
 のもりのしらぬ
 のやまにも
 のやまのすゑの
 のやまのにしき
 のりうるひとの
 のりにすむ
 のりにたとへて
 のりのうらかせ
 のりのくもちに
 のりのしは
 ーおもはぬやまに
 ーわれもわれもと
 のりのしみつの
 のりのすすしき
 のりのはな
 のりのふね
 のりのもろひと
 のりのむしろの
 のりをおもふ
 のわきになひく
 のわきのしくれ

四七
 四六
 四三六
 二〇二
 二〇九
 二九八
 二九六
 三九六
 二七九
 八〇
 四六四
 (二五九)
 三三六
 三三三
 二六六
 二五九
 (二五九)
 四五六
 三三九
 四三六

のわきののちの
 のわきふく
 のわきふくから
 のをなつかしみ

七三
 四三
 四〇二
 一八八

は

はいたかつきと
 はいたかの
 ーとひなほりゆく
 ーとりからみより
 ーとりておちたる
 ーとるをおぎゑに
 ーめとりとりてふ
 ーをはなのなみの
 はいたかふみを
 はかなかるへき
 はかなきことを
 はかなきすゑの
 ーつゆのいろ
 ーつゆまでも
 はかなきつゆの
 ーさはかりも
 ーむすほほれ
 はかなきゆめの
 はかなきよをも
 はかなくあかす
 はかなくおける

四七
 四三
 四〇二
 三三三
 三三〇
 三二七
 三四九
 三〇二
 三〇五
 二八三
 (三一九)
 四六
 三三
 (二五九)
 三三六
 三三三
 二六六
 二五九
 (二五九)
 四五六
 三三九
 四三六

はかなくかはる	二五〇	―ゆめにゆめみし	一四八	はきのうへのつゆ	九四一
はかなくかへる	二五四	はかなのはるの	五九七	いくのかみかく―	三四四
はかなくて	七二	―ゆめのまくらや	二四三	かせにしられぬ―	(三九五)
―とれとそおもふ	四四〇	はかなのみちや	二五三	かりほのいほの―	一八三
はかなくのこる	三六四	はかひてはなつ	四四四	ささわけしのへの―	三〇八
はかなくも	二八二	はかひのやまの	三三九	はきのえに	三四六
はかなくもよを	二七四	はかへせぬ	四四	―かりのなみたそ	三四六
はかなけれ	八九	はかへぬえたの	一八四	―みをしるつゆは	三四二
はかなさこれ	一七六	はからすよ	七四一	はきのえの	三三
はかなさに	元四〇	はかりなき	一四四	―あきのすゑはに	二七〇
―ふきまふかせの	三六八	はかるころは	七九	―つゆをかそへて	二七〇
はかなさの	三三九	はかれとも	四	はきのしたつゆ	二八三
はかなさも	一〇六	はきうあおかわむ	六六	―ぬきみたり	三三三
―かすみにかかる	三〇一	はきかうへの	一五五	ひかりをみかく―	三三六
―たたけふはつる	二六六	はきかこふ	三九四	よしみやきのの―	三三三
はかなさよ	七〇五	はきかはなすり	三七	はきのしたはに	三
はかなしと	(二六六)	はききはよりて	四四元	はきのしたはを	一九九
はかなしな	三六四	はきのあさつゆ	四四二	はきのしらつゆ	三三六
―とはれぬつきひ	三三三	えたもとををの―	三六九	―あともなし	三三六
―ゆめにかよはむ	三三三	やとからふかき―	一九六	―しきたへの	三〇四
				したはいろつく―	二七〇
				はきのつゆ	二七〇
				はきのにしきを	三三三
				はきののはな	三三七
				はきのひとえた	三三三
				はきのまかきの	三六六
				はきはらや	五九
				はきをかくせる	四七
				はくくみたてし	二七〇
				はくくむみにも	三三六
				はくせなるらむ	四四三
				はけしきかせに	三〇五
				はけしさは	三三〇
				―このころよりも	三三〇
				―しほやのけふり	三三二
				はこしのいろに	三八〇
				はこやのやまの	九六
				―きみのみかけを	三六一
				―みねのつきかけ	四四九
				はこあるたかを	四七九
				はさまれやせむ	四四四
				はしたかつ	四四四
				はしたかに	四四三
				―あはれかひして	四四三

はしりかきなる	四〇〇	はつかせに	二二〇	はつかりのなく	四四	はつとやたしの	四七三
はしるうきぎを	四〇八	はつかつきまで	四三二	はつきなかつき	三三三	はつねきく	四三三
はしをすらする	四七六	はつかなる	一一四	はつくきのつゆ	三三四	はつねきくらむ	二四六
はしをする	四四八	はつかにみえし	二五八	はつこゑおそぎ	三三二	はつねなけ	三〇二
はしをとりつつ	四三九	はつかりかねそ	三七五	はつこゑに	三三四	はつねのけふの	三〇三
はしをみるにも	三三二	はつかりに	三三三	—はなのかおくる	三三四	はつねのこまつ	三〇九
はすゑかたより	二九〇	はつかりの	三三三	—まつさとみえよ	三三四	はつねはゆめか	二九二
はたおるむしの	二六三	—きなくときはの	二二六	はつしくれかな	三三九	はつねはわかき	二七九
はちかあふきか	四二五	—くもゐのこゑは	一四	はつしほに	三三二	はつねをたれに	四六五
はちすさく	二七五	—こゑきそむる	二九七	はつしもさそひ	三三三	はつねをまつに	三
—あたりのかせの	二六五	—たよりもする	二七五	はつしもよ	二六八	はつねをわれと	二四二
—いけのゆふかせ	三〇八	—とほちもよほす	三三三	はつかせは	三三四	はつはなも	三〇二
はちすのうへに	二七四	—とわたるかせの	三三三	はつせのや	二二五	はつもみち	二七二
はちすのつゆに	三〇七	—なくやくもゐの	三〇六	はつせめの	三三二	はつゆきしろし	三三三
—ちきりおきて	三〇七	はつかりのこゑ	三〇六	はつせやま	三〇五	はつゆきそふる	三六六
—つきやとるいけ	三四四	うつつにつつく	三四	—かたふくつきも	三〇五	はつゆきと	(三九四)
—やとるつきかけ	三三	けふはみやこの	二〇二	—かはらぬいろそ	二〇三	はつゆきの	三六六
はちすはのつゆ	三三九	—ここにかる	三五五	—さくらにもるる	九三	—いのるやなにの	三六八
はつあきの	五三	—このころこそは	三三六	—ゆつきかしたに	三三〇	—まとのくれたけ	三四〇
はつかしく	四八三	まつあけかたの	二六五	—をのへのかねの	八五	はつゆきのそら	三〇七
はつかしや	六九八	まつそてぬる	九四	はつせをとめの	三七六	はつゆきまたぬ	三三三
はつかせすし	三三〇	まつほとしるき	一九〇	はつたかは	四九八	はつゆきも	三九四
	三七三	まつほとすきぬ	五四	はつといふ	四八八	はつゆきよ	三六四

はつるるいとに	三九四	はとやかひたる	四六六	はなさきそふる	(三九四)	はそのちかき	四三四
はつれつつ	(三九〇)	はないろころも	九〇四	はなさくはるに	八一	はなそふりしく	
はつあつくほと	四五一	はなうくひすに	八一〇	はなさくやまは	八一	かすみのひまも	二〇六一
はてうきすゑの	二六七	はなかとそみる	二五〇	はなさくらかな		そてふきかへし	二七五〇
はてそかなしき	(三九三)	はなかとみてや	四七三	あたにうつろふ	二〇六七	はなそまかふる	一八九四
はててまた	(二六三)	はなけかと	四四七	みたれてにほふ	六六	はなそみなぎる	
はてなかりけれ	一七〇	はなけには	四四九	はなしつるかな	四三三	かみよもきかぬ	一八七一
はてなきなみた	二六三	はなこそあるし	一九六	はなしてそやる	四四七	かみよもきかぬ	三六八一
はてなきひと	二五二	はなこそぬさの	二四三	はなしなければ	六四三	はなそめころも	五二六
はてのかすみよ	二五八	はなこそはなの	二四三	はなしひらけは	(二五九)	はなそめの	三三九
はてはかなしき	四九	はなこそやとと	二六三	はなすすぎ	一八九二	はなそめのそて	二五〇九
はてはけふりと	(三九〇)	はなさかぬ	三九	はなすすぎ	二〇六一	はなそめわかるる	三五七五
はてはこすゑに	五三	はなさかり		はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてはた	二〇八七	かすみのころも	二〇九	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてはわかみの	三三六	くもににしきを	一一	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてもなき	三六二	くもぬにくもの	三四九	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてやいつれの	三三三	そらにしられぬ	一九六	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてやみゆへき	八〇	とやまのはるの	六三	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてよさは	一五七	のとけきみよも	二七六	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はてをしらはや	二八元	むなしきやまに	七六	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はととなり	四九七	やかてゆふへの	(三九四)	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はとひところや	四三三	ははつせやまの	四八八	はなすすぎ		はなそめわかるる	
はとひのたかや	四四五	はなさかりかな	三九	はなすすぎ		はなそめわかるる	

うつろひて	二二三	はなのうへに	三三四	ふりすてかたき	二五四	はなのかもなし	二〇九五
―さそはれて	三三〇	はなのえん	四二八	はなのかけかは	三九一	はなのかよひち	三九六
はなのいろそふ	三三七	はなのえや	三〇三	かならずやとる	三八一	はなのかをりに	二〇六二
はなのいろに	二六七	はなのおもかけ	二〇三	のちをまつへぎ	二〇一	はなのかをりも	三〇四四
―はなたちはなの	三三五	そでのなかなる	一〇四	はなのかそする	三〇七	はなのこすゑは	三三五
―ひととはるまけよ	二六六	なれてもなれぬ	一六八	かすみをわけて	三〇七	はなのこと	二四四三
はなのいろの	二二六	やかてたちそふ	二七九	ひとにあふちの	三〇九	はなのことやは	二六五九
―うつればかはる	二〇七	ゆめともみえぬ	(二六七)	はなのかたみに	三〇八	はなのこのもと	一七三三
―ふかさあさは	二〇七	はなのかおくる	三三四	はなのかに	三〇八	はなのこのかな	二〇一九
―をられぬみつに	二〇七	はなのかかみに	二〇三	―あふさかやまの	一八四	はなのころとは	九一
はなのいろも	(二九九)	はなのかかみの	二七五	―このころふかき	一九三	はなのころもて	八九四
はなのいろを	三七七	―かけそかはらぬ	二四七	―しひてころを	(五九六)	はなのころもに	二六九八
―あすはゆきとや	三二〇	―かけもうし	二四七	―なほものおもふ	二四八	はなのころもの	二四七
―うつろひすつる	九二五	はなのかかみは	二五三	はなのかの	九七	はなのさかえを	二五九五
―それかとそおもふ	三〇八	はなのかけ	一九六	―かすめるつきに	二二六	はなのさかりと	二二
―をしむころは	二九八	―うきをかたみの	二七五	はなのかは	一八六	はなのさかりは	一四六
はなのうてなを	二九八	―これもおもひの	二〇六	―いまもむかしの	三〇七	うつるころの	一七九三
―さためすは	二七六	―ふりゆくみをも	三九七	―かをるはかりを	四三	―きみのみそみむ	六一
はなのうはきは	二二三	―ふりむくみをも	六三	はなのかも	二〇五	そらにみそゆる	四二五
はなのうはつゆ	六五〇	ちよもへぬへぎ	八三	―かすみてしたふ	二〇七	はなのしたかせ	四七二
はなのうへかな		なれぬるのへの		―かせこそよもに		あとよりおくる	五〇
						こすゑうつろふ	

はなのしたつゆ	一九六	はなのなこりを	二四二	はなのみきはの	六四一	はなまちとほに	三五六
はなのしたにて	(一九九)	はなのにしきの		はなのみのりの		はなまつころの	一九三
はなのしたの	三九三	―おもかけに	三三三	―すゑにこそ	七	はなみしはるの	三五三
はなのしたひも	一九四	―かたもさためす	二〇七	―はるのころを	三九七	はなみてくらす	三四〇
―ときしあれば	三三〇	―たてぬきに	九六	はなのみやこそ	二五七	はなみぬほと	四七三
やまへもよほす―	四〇一	はなのにしきは	二六六	はなのみやこの	二〇八	はなみるみちの	一一二
はなのしらくも	二七七	はなのにほひに	三〇〇	―はるのけしきは	七四	はなむらさきの	四〇六
はなのしらくゆき	三三四	いたくはなれし―	六五	―やよひきさき	二六四	はなもかすみも	二九七
えたもとををの―	二二四	―たひねして	三三	はなのむらさき	三〇六	はなもかはかり	五〇八
―かせふけは	二〇五	はなのにほひは	二五七	はなのもろかな	七九	はなもかひある	二九九
ゆくへもしらぬ―	二六三	はなのにほひも	三三六	はなのゆかりの	二三七	はなもさくなり	二五九
はなのしるへに	二〇九	―さとわかぬころ	二四七	はなのゆきふる	四二六	はなもさらんや	二〇七
はなのすかたは	二六九	つゆのひかりも―	二四七	はなのゆふして	三六五	はなもちとせを	二六三
はなのせきもる	三六五	はなのにほひを	三	はなのわかれを	四三	はなもちとせを	三三二
はなのたもとほ	二八二	―たつねいるとて	(三三三)	はなはさなから	三〇七	はなもちとせを	三三二
はなのちくさに	二八	にほひもあらし―	二七四	はなはしたかふ	二九二	はなもちとせを	二二四
はなのちるころ	六九	はなののこらて	二四	はなはちりつつ	四六六	はなもちとせを	二五〇
はなのちるらむ	二〇八	はなののすすき	六〇六	はなはちるなり	二六	はなもちとせを	三七〇
はなのつゆのみ	三三〇	はなののはる	三九	はなははる	三〇	―さそはれて	三三〇
はなのところは	三〇四	はなのひとえた	二〇四	はなはみましを	一一	―ちりゆけは	(三五六)
はなのところも	一四八	はなのふち	六四	はなふくかせの	二八〇	―なかりけり	一五
はなのなこりは	三	はなのふね	二六三	はなふみわけて	二九四	―をりことに	一八〇

はなやちるらむ

たひねのやまにー

みやこもふかくー

はなやはおそき

はなやまの

はなゆゑに

はなよりのちの

はなよりほかに

はなよりほかの

はなよりも

はなよりゆきに

はなるるこまは

はなれさりける

はなれておつる

ーたきかほのみつ

ーたきのおとに

はなれとや

はなれぬるかな

はなわけころも

はなをうらみし

はなをうらみむ

三〇三

三〇八

一六

一〇二

一八七

二〇

四三

六二〇

六〇七

三〇四

(三九〇六)

二七

三三七

九四

三三六

三九六

(三九三六)

三〇四

四三〇

三〇六

一七四〇

はなをうらむる

はなをおそしと

はなをおもふ

ーころもつきぬ

ーころもつきぬ

はなをさへ

はなをしるへに

はなをたのみて

はなをなみまに

はなをまち

はなをみすてて

はなをみむとは

はなをやはみる

はなをゆめかと

はにおくつゆは

はねうちかはし

ーかへるかりかね

ーとふかりの

はねかくしきの

はねかはす

はねしをるらむ

はねにしもおき

はねやとりきて

六四

三九

六〇

二九

三三

九元

九七

三九

五

二七

三三

三〇

四三

九〇

六四

三〇

四四

二二

一七〇

四二

はねをならふる

ーちきりとて

ーちきりなければ

はのはやしかな

はのみして

ははききや

ははそかはらに

ははそのもりに

ーあきややすらふ

ーあらしふくらし

ははそはら

ははたかの

ーあたためながら

ーかねつけのけは

ーすてこのかひこ

ーすまさりに糸を

ははならは

はひさすからそ

はひのしたなる

はふとりを

はほとにはての

はまかせしろく

はまかせも

一九〇

三〇

四三

四三

三六

四二

二七

一四

八

三

三

二

二

九

六

(三九五八)

六九

四四

三九

二八

はまちとり

ーつまとふつきの

ーとまらゆきの

ーなくなくいてし

はまなのほしに

はまなのほしに

ーしたのうきなみ

ーたえたえに

ーはるのゆふくれ

はまにかもねむ

はまのいしの

はまのまさこに

はまひさし

ーなげのかたみか

ーひさしきちよに

ーひさしくのこる

はままつかえの

ーいろいろかはらす

はままつかえの

はままつの

ーねにあらはれて

ーねられぬなみの

三〇〇

三三七

一六五

三七〇

三〇八

一八五

一九〇

九四

三六

二七

一九

二五

二七

二八

二九

三〇

三〇

三〇

三〇

三〇

三〇

三〇

はまゆふや	はるかす	はまゆふ	はるかす
—かさなるやまの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—なげきそふへき	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやおしかぬる	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくすぎゆく	はるかす	はまゆふ	はるかす
—はなのころかな	はるかす	はまゆふ	はるかす
—はるのかげかな	はるかす	はまゆふ	はるかす
—みなつきのそら	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくそとのし	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくつきひは	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくもあぎの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくもひとに	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやしあれて	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやしまて	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやせかは	はるかす	はまゆふ	はるかす
—いはうつなみの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—うかふみなわの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—うかふみなわの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—みなわさかまき	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやたかの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—おき糸をすりて	はるかす	はまゆふ	はるかす
—からすのきてや	はるかす	はまゆふ	はるかす
—ななそちあまり	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやくつかふらむ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやふさの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—おほきをやいぬと	はるかす	はまゆふ	はるかす
—のとるさきけや	はるかす	はまゆふ	はるかす
—はやくもあぎの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやふさを	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやまかしたの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—あぎかせに	はるかす	はまゆふ	はるかす
—たひころも	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやまかみねの	はるかす	はまゆふ	はるかす
—つゆけきも	はるかす	はまゆふ	はるかす
—ゆふかすみ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやまのかげの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやまもりくる	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやゆきかかれ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はやはぬそてを	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらははそての	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらひなれたる	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらひもあへす	はるかす	はまゆふ	はるかす
—ちるこのはかな	はるかす	はまゆふ	はるかす
—つゆこほれつつ	はるかす	はまゆふ	はるかす
—ふるそては	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらひもあへぬ	はるかす	はまゆふ	はるかす
—しものうへのつき	はるかす	はまゆふ	はるかす
—やまのつゆかな	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらひもやまぬ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふあぎかせ	はるかす	はまゆふ	はるかす
うつらのとこを	はるかす	はまゆふ	はるかす
かきねのたけを	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふあらしに	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふこからし	はるかす	はまゆふ	はるかす
あぎのかたみは	はるかす	はまゆふ	はるかす
からくれなぬを	はるかす	はまゆふ	はるかす
さそともなしに	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふしらゆき	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふたもの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふとて	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふなり	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふよとこに	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふよは	はるかす	はまゆふ	はるかす
—うきてそこほる	はるかす	はまゆふ	はるかす
—かものあをのは	はるかす	はまゆふ	はるかす
—こころきよくも	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらふらし	はるかす	はまゆふ	はるかす
はらへとも	はるかす	はまゆふ	はるかす
はりをたて	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあききみに	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきとめる	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきみする	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきも	はるかす	はまゆふ	はるかす
—きえてわするる	はるかす	はまゆふ	はるかす
—のとけきやとに	はるかす	はまゆふ	はるかす
—ひとつかすむ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきもみれ	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきや	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあきを	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるあらはるる	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるいそぎける	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるかあきかの	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるかあふへき	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるかけて	はるかす	はまゆふ	はるかす
—なくとりのねに	はるかす	はまゆふ	はるかす
—やまのしづくも	はるかす	はまゆふ	はるかす
はるかすみ	はるかす	はまゆふ	はるかす
—いまゆくす糸を	はるかす	はまゆふ	はるかす
—かさなるやまを	はるかす	はまゆふ	はるかす
—かすみしそらの	はるかす	はまゆふ	はるかす

はるかすめぬる	一七九	はるかなる	三〇四	はることに	三〇六
はるかすみのうら	三〇三	―つぎのみやこに	三〇四	はることに	三〇七
はるかすめるそらの	三〇四	―はつねはゆめか	一六二	はるさそひける	三〇三
はるきのふをこそ	一〇一	―はなのあるしの	三〇五	はるさへみゆき	一八九
はるころもそらに	三〇五	―ひとのころの	一〇七	はるさむぎ	四六五
はるれかとばかり	二四二	―みねのかけはし	一三三	はるさめそふる	
はるたつやとやまの	三〇一	―よそのおもひに	一三三	えたもとををに	一八八
はるはなのいさよふ	一〇〇	はるかにいつる	一三三	かへるつはさに	一六四
はるはれぬおもひは	二四七	―なみかせに	三五	しくしくほざぬ	一〇九
はるかすみかな	五〇三	―なみのうへかな	一〇二	つたのわかには	三三三
はるかせかをる	一〇〇	はるかにかよふ	三〇九	ほとなきとこに	一九四
はるかせしるき	八〇三	はるかにかをる	一〇二	やなきのいとに	三三〇
はるかせそふく	三〇八	はるかにすめる	一九六	やなきのみつに	四三四
はるかせに		はるかにて		はるさめに	
はるなみのかさしの	一九三	―あけかたちかき	一四	―あらしみをしる	二六六
はるのなるくさきの	二〇六	―こすゑもみえぬ	三元	―うゑてしきくの	三〇
はるまつはなのかや	三〇一	はるかになる	三〇六	―おのおのまさる	三九四
はるみたれそまさる	三〇九	はるかになひく	五八	―したさへひかる	二〇六
はるかせの		はるかにみゆる	三〇三	はるさめの	
はるこほりをはらふ	三〇二	はるかにわたる	二八	―あすさへふらは	三〇八
はるなみこすそらに	六四	はるきたりと	六四	―くもまをたにも	三〇七
はるかせのふく	二〇七	はるきての	二〇六	―しくしくふれは	三〇七
はるかせを	三〇九	はるきては		はるけきみちに	二四九

はるのいさめのそら	三七九	はるとたに	三四〇	はるのあけほの		はるのあさちの	二九〇
おやのいさめのー	三七三	はるなから		あかしくらさはー	三四四	はるのあさひは	三六一
くもにあまねきー	二〇八	ーちよのかさしの	(三六六)	いかにみすらむー	四〇一	はるのあしたの	(三九四)
わかみふりゆくー	九〇六	ーなかめはれせぬ	三四五	いまいくかかはー	二六〇	はるのあそひの	三七四
はるさめよ	三〇八	はるなつづ	三三二	いまもむかしのー	一八六	はるのあめの	(二四五)
はるしもつきは	二五三	はるならは	三〇三	いろわかれゆくー	二九九	はるのあわゆき	一六三
はるしらぬ	四〇〇	はるなわすれそ	二二〇	かすみにたとるー	二〇四	はるのあをやき	三三二
ーうきみひとつに	二七七	はるにあふ	二四四	かすみにまかふー	三六四	はるのいとゆふ	三三二
ーたくひをとへは	二七五	ーきみかみかけの	二四四	かすみあらたまるー	四四五	はるのいろかな	八〇九
はるすきはとも	二七五	ーをしほのこまつ	一四四	ころろにあまるー	一六九	はるのいろと	七六
はるそかなしき	一九八	はるにあふかな	二〇二	ころものせきのー	二九二	かひあるうらのー	三〇八
はるそかよへる	三〇七	うらやましくもー	五二	さくらのやまのー	一七四	そてにとまらぬー	一〇二
はるそくれゆく	四三〇	むかしにかへるー	八〇五	そてふるやまのー	二〇五	はるのいろと	一七四
はるたちし	四三〇	はるにうつめる	三〇七	そらさへにほふー	九五	ーきえずはけさも	二七四
はるたつつけきの	四三〇	はるにうつつろふ	六〇六	たたよのほとのー	九五	ーたのむまでやは	一九八
はるといへは	三三九	はるにこもれる	三〇五	とこもまくらもー	二九三	はるのいろなき	二五二
ーかはらぬいろも	二六三	はるにさかえむ	八〇	とやまもにほふー	六九	はるのいろなる	三三六
ーそらくかせに	三〇七	はるにしられぬ	(三六三)	なこしなこしのー	二六二	はるのいろに	三三六
ーつのくむあしの	三〇七	はるにそかすむ	二〇四	なほものおもふー	三六六	ーせみのはころも	二三二
ーはなやおそぎ	二〇三	はるにはなれぬ	三三三	にほひにかすむー	二四八	ーたにのうくひす	一八四
はるときみとし	三六六	はるのあけかた	一〇三	ふしみのさとのー	六三	ーみやこののへは	二〇四
		はるのあけくれ	三三三	をはつせやまのー	三〇	はるのいろは	二〇四
			二九五		二〇二	ーけふこそみつの	一八三

はるののゆきの	四三七	はるのひに	二九七
はるののよしも	四三三	—きしのあをやき	二〇四
はるのはしめの	一七九	—こすあのはなを	二九三
はるのはつかせ	二〇六	—なほもとひをの	四三五
はるのはな	二八〇	はるのやまかせ	六八
はるのはなその	三九	うつろふそらの—	六七
はるのはなの	二〇三	さそははつらし—	二九一
はるのはなを	四六一	ちりのまかひの—	二七七
はるのひかけに	一七〇	はなのかおくる—	三三四
はるのひかけや	(二四〇)	ひとよのゆめの—	二九四
はるのひかすの	二五	はるのやまこえ	四七〇
はるのひかすは	三〇三	はるのやまさと	六二
はるのひかすや	一七七	うちもまきれぬ—	一〇六
はるのひかりと	三六三	かすみにかかる—	一七〇
はるのひかりも	三〇〇	さらにやとはむ—	一七〇
はるのひかりを	三九〇	はなちりましろ—	二九七
—いかかとふへき	三九〇	はなもかすみも—	二九七
—さしやそふらむ	三〇	はるのやまひと	二七二
—しりかほに	一七三	はるのやまふみ	二〇二
—まつそひさしき	三五〇	うきよいとはぬ—	三三〇
わかみゆふへの—	四〇六	おもかけにはふ—	二二三
はるのひくらし	三三	はるのやまへを	二五七
はるのひとしほ	九三	はるのやまみち	四七六
はるののちかき—	三七六		
はるのとなりを	三六五		
はるのともしひ	二〇九		
はなにそむくる—	一五〇		
よそにそきゆる—	二二〇		
はるのなかはそ	一五五		
はるのなこりを	五二		
はるのにしきの	一四〇		
はるのにほひに	二〇一		
—うつもれて	四〇七		
—なりにけり	三六六		
はるのねのひの	三三七		
はるのねや	四三四		
はるののに	一七		
—つまこひするや			
—はなるるこまは			
はるののの	四三九		
—あさたかかりの	四三〇		
—くさにとりいる	四三〇		
—とりもこかねも	四三三		
—はなのあたりは	四三三		
—めとりつきする	四三三		
はるののは	四三三		

はるのやまみつ	三九八	はるのよはかり	三六〇	いろにもしるく	三〇九
はるのやまもと	二七九	はるのよよ	四七五	けしきもしるき	七〇
はるのゆきかな	一七九	―あめさへかすむ	四七五	せきのこなたに	一〇一
うつみはてつる	三六三	―おほろつきよも	(二六七)	―ひととせに	四〇四
うつもれかはる	四〇六	―なかはのつきの	二〇〇	わかたつむへき	一〇三
きえてもをしき	五〇六	―やこゑのとりも	三〇八	はるはくもゐに	一〇三
はるのゆきよ	三六二	―ゆめにまさりて	三六六	はるはくれゆく	一四三
はるのゆく	三三三	―ゆめのうきはし	一六六	はるはけふとや	三三〇
はるのゆくてを	二〇六	はるのよのそら	二〇三	はるはこころの	三〇〇
はるのゆふかせ	二〇〇	はるのよのつき	二〇三	はるはさきたつ	一八二
はるのゆふくれ	二九三	くもりもはてぬ	一六三	はるはさくららの	三七〇
かすみになる	(二六〇)	―にほふのきはの	二四九	はるはた	二二五
かすみのたにの	一九〇	わかみのほかも	三〇三	―かすみはかりの	三三〇
はまなのはしの	八〇八	はるのよのやみ	三六二	―けふまでかすむ	五〇
ひはりなくの	一六九	はるのよのゆめ	四七四	はるはたつなり	一九九
みもすそかはの	(二五九)	うつつもおなし	三〇〇	はるはちざとの	三五六
はるのゆめ	(二五九)	さくらにむすふ	一五〇	はるはとなりと	二八〇
はるのゆめちは	(二五九)	はかなくかへる	一五〇	はるはのとけく	二八〇
はるのゆめに	(二六六)	はるのよは	三六七	はるははつよく	一六八
はるのゆめの	二六四	―くもるもつきの	三六三	―あはれむかしに	三〇六
はるのよに	三三三	―つきのかつらも	五〇七	―たにのこほりは	三三
―はなのゆかりの	三三七	―つきもあふきを	四二八	はるはきにけり	三

はるはわけとや	二〇六	はるもいひなしの	一七〇	―かすみのほらけ	四三	はるをうらみて	一七三
はるはわすれす	一六三	はるもかな	六六	―またかせさむき	四三六	はるをきたりと	三〇六
はるひすくなき	三二〇	はるもかれたる	四七四	はるやみむ	三三〇	はるをしらする	三三六
はるひもささぬ	三六九	はるもすくなし	一八六	はるやむかしの	四二八	はるをしるらむ	三三七
はるふかき	三六九	はるもちしほの	一九五	はるやゆくらし	三六五	たたこれのみや―	三三七
―このしたもりの	四三三	はるものこらし	一四四	はるよたた	二五四	はるをさらになや―	二〇七
―とふひのものり	四四四	はるものふかき	八三	はるよりあきに	二五七	はるをそわたる	一五三
はるふかく	三九〇	はるもふりしく	(三六五)	はるよりなつもの	三三三	はるをちかしと	(三六六)
―かすみのなみも	三九〇	はるもまた	五二	はるよりのちも	二五七	はるをつつけむ	二七〇
―さはへのまこも	一七八	はるもをし	九元	はるよりも	三〇六	はるをはつくる	三六五
はるふかみ	四三三	はるやあらぬ	二〇八	―かたみとまらぬ	四四六	はるをはよそに	九七〇
―こしちにかりの	四三七	はるやいかに	一六七	―まもりたてつる	一〇七	はるをへたつる	三三
―こるにかかれる	四四〇	はるやいくかの	三三〇	はるるこのもと	一三五	―かきねなりけり	三〇九
―とやぎはちかく	二八〇	はるやかりねの	三三七	はるるひかけも	四〇三	はるをへたてて	一七五
―ひかけをわけて	一八五	はるやきぬらむ	三六四	はるるひをまつ	(元四〇)	はるをへて	
はるふけは	四二九	はるやさくららの	四八	はるるまもなく	三三九	―かたとにしむる	一七五
はるまちて	四二九	はるやとき	五四	はるるまもなし	三〇三	―みなみのきしの	二九〇
はるまては	八〇七	―たにのうくひす	二四三	はるるやまさと	元	―みゆきになるる	二〇六
はるまとふらむ	八七	―とはかりきぎし	三三六	はるるはくもる	四八三	―ゆきとふりにし	一六六
はるみしくまつ	二	はるやなき	三三六	はるるはすすし	三三六	はるをまちけむ	六四
はるめくは	二七四	はるやまつらむ	三三	はるるあさみ	二〇七	さくらもいかに―	三九七
はるもいくかの	一五〇	はるやまに	四〇四	はるるあらすな	二〇	みちあるみよの―	
はるもいぬ		はるやまの		はるるうかふる			

はるをみすらむ	一〇五	はわけのしもの	三	ひかけのけさへ	四〇三	ひかすやいくか	三九〇
はるをみせはや		はをかかせつる	四六九	ひかけのつよく	三三三	ひかすゆく	三三〇
―ふちなみは	三六四	はをしけみ		ひかけのはを	四六二	ひかすゆゑ	(三三九)
またたちかへる―	三六六	―つきもうつろふ	四〇一	ひかけひとつに	四〇二	ひかすをそつむ	三四
はるをみちひく	三六六	―むかししのふの	七三	ひかけふせかむ	三〇三	ひかすをのみや	三三〇
はるをむかふは	二六〇	はをはいはまし	四四九	ひかけみす	三九〇	ひかふるかたに	一六三
はるをやはしる	一六三	はをわかみ	八七	ひかけみぬ	三七	ひかりあひて	三三二
はるをわくへき	二〇三	ひ		ひかけもなかく	九三	ひかりあらはず	二七〇
はるをわすれぬ	三七六	ひえのみやまに	(三二四)	ひかけわけたる	四八一	ひかりかくさて	二七九
はるをしふる	三九九	ひかけかささぬ	三七五	ひかけをわけて	二八〇	ひかりかな	三四四
はれくもり		ひかけくさ		ひかすかは	三六四	ひかりかは	六七
―そらにそふゆも	五	―くもりなきよの	二四	ひかすなりけり		―たたあきかせそ	一六五
―やまのいはねに	二八四	―とよのあかりの	七三	すくるつらさは―	一一三	―てにとるからに	二七
はれくもる	一五	ひかけこたかき	三六〇	たのめぬほと―	七	ひかりさきたつ	二七
―おなしなかめの	七五	ひかけさす	三九	ひかすにつけて	一六七	ひかりさしそふ	三三
―そらはしくれの	二四七	―うのはなやまの	三九	ひかすにて	四〇〇	―あきのよのつき	三三
はれそめて	二四七	―くものうへひと	三七四	ひかすにも	三九五	―さかつきを	二七
はれぬおもひは	二五七	―をとめのすかた	一八三	ひかすばかりを	一八五	ひかりさしそへ	二九
はれぬまに	(三五)	ひかけてらさは	二八	―あらはにそみる	八五	―ほしのやとりに	二〇
はれのきて	三〇	ひかけにいとふ	一八九	―にほひにて	三三	ひかりさす	二二
はれまなりける	(三五)	ひかけにのこる	(三六)	ひかすへぬ	三三	ひかりさへ	二二
はれやらぬ	七	ひかけにも	三六	ひかすもくもも	一四三	ひかりさやかに	七〇

ひかりそそてに	三五一	ひかりりてります	一七六	ひかりはみねを	三九四	ひきかふる	三三三
ひかりそそはむ	九八八	ひかりとしめて	一六五	ひかりませとや	七三三	ひきかへし	四九五
ひかりそそよく	五〇〇	ひかりとて	六六六	ひかりまちとる	六五五	ひきかへつ	五三
ひかりそひけり		ひかりとめけり	三三三	ひかりみえても	二四六	ひきかへて	
てらすあさひも	六二二	ひかりともなふ	六九	ひかりもいまは	二九七	―あくるよおそぎ	一四六
ひかりのうへに	二七四	ひかりなき	三九	ひかりもおそぎ	四九四	―おのれつれなき	三三三
ひかりそふへき	一七九	ひかりならふ	八七	ひかりもほひに	五九	―くもあのににはに	七六一
ひかりそふまで	一六七	ひかりなりけり	三三	ひかりもまたは	三三九	―けふはみるこそ	(三三三)
ひかりそふらむ	二七二	くもるもつきの	三三	ひかりをうつす	一八〇	―またゆみはりの	九六
ひかりそふらむ		たにははたるそ	三三〇	ひかりをおくる	三七二	ひきかへてけり	四二五
いかにちきりて	一四二	ひかりなりける	三九七	ひかりをおなし	三九五	ひききるへをの	四四三
このはるのひそ	二〇八	ひかりなりけれ	三〇	ひかりをそしく	一九九	ひきこすどりの	四四七
ひかりそふらめ	三三九	ひかりにうめの	五七	ひかりをそふる	四〇四	ひきすつる	三六九
ひかりそへけり		ひかりにさむる	七五	ひかりをそへよ	二七二	ひきすてて	三三七
そらゆくつきの	四〇〇	ひかりにせける	六三	ひかりをそます	二九八	ひきすてらるる	二七〇
まかふはたるも	三三二	ひかりにつきの	六三	ひかりをそまつ	二七六	ひきすゑて	
ひかりそへたる	三三三	ひかりにて	三三	ひかりをそみる	三〇七	―とかへるたかを	七五
ひかりそへつ	三三三	ひかりにみかく	三三	かきりもしらぬ	三〇七	―わかつてなれこし	三〇八
あまきるかせに	三三三	ひかりのうへに	三三	としふるみちの	一八七	ひきつれて	一七八〇
ことはのつゆも	二〇五	ひかりのとかに	八二	ひかりをみかく	三三	ひきとめむ	三三五
したゆくみつも	二〇三	ひかりのみかは	一四	ひかりをわかつ	二九	ひきとりみせて	四六三
ひかりたえ	三三〇	ひかりはあまる	三三	ひきうはひ	四六三	ひきひきに	五〇三
ひかりたつねし	三三六	ひかりはかりに	三三	ひきかくる	八九	ひきむすひ	

ひきむすふ	三六八	―あきはきのはな	二〇七	ひさしくしめを	九
―かりほのいほも	三六七	―まつつひとしほ	四〇六	ひさしくとはぬ	五三
―かりほのいほも	三六七	ひくやゆすゑの	三〇七	ひさしくのこる	二七六
―くさはもしもの	三六三	ひくらしのこゑ	四九六	ひさしくも	二七六
ひきわたす	三三〇	ひくらしのこゑ	二〇四	―あはてすくへき	二六七〇
ひくあみの	三二七	いまはすゑなる―	三三六	―なりにけるかな	三〇三五
ひくことを	四三七	こすゑにならふ―	七五	ひさしやひとめ	一七一
ひくこまの	三九六	まくらにかはる―	二九五	ひさへあれゆく	一〇〇
―あともひさしき	三九六	ひくらしのそら	二九三	ひしりのあとを	四六四
―おほみやひとに	三七五	ひこそおそれ	二五七	ひすゑのけつる	四二四
ひくこまも	三七〇	ひこほしともや	四七	ひたしてそおく	四二四
ひくこゑすめる	四〇三	ひころのゆきに	三三五	ひたたくみ	四六一
ひくたまに	二七六〇	ひさかたの	三三六	ひたちおひの	一七〇
ひくてにふかき	三六六	―あまつそらゆく	三九六	ひたひのけをは	四四六
ひくなはの	四五一	―あまつみそらと	(三九四)	ひたひの	四九二
ひくにそちよの	二七三	―あまてるかみの	九七	ひたひのみきは	四六三
ひくひとなくて	三三三	―あまてるつきひ	二七九	ひたりみきにそ	四六三
ひくひとなき	二七三	―あめつちとも	三五六	ひたりもみきも	一九八五
―つゆのふかさを	三五七	―かつらにかくる	一九九	ひつしのあゆみ	七六九
―みやはしら	三九四〇	―かつらのさとの	一九七	ひとあくからす	二九五
ひくひはの	四二五	―くものかけはし	一八〇	ひといかはかり	三二八
ひくまのへの	四二五	―くもゑはるかに	七〇		

ひとえたおろす	(一九五)	ひとことに	一九七	―なけきはすまの	三五〇	ひとつにかすむ	(三六)
ひとえたに	六五	ひとことも	三五六	―なみたのそこの	二六八	ひとつにそむる	三三
ひとえたも	三〇三	ひとことや	二二五	―ひとのこころの	一八〇	ひとつにそめぬ	一四六
ひとえたや	三六〇	ひとこあつらき	二〇五	ひとすちに	五三	ひとつにて	
ひとえたをらむ	五四三	ひとこあも	三三	ひとすちふめる	一五五	―いるひをうくる	一六六
ひとかけもせぬ	七四	ひとこあもかな	三四五	ひとすまで	一六四	―うちあらはなる	三九三
ひとかたならず	六二四	ひとさそふなり	四四	ひとすむやとの	三五〇	―はなにほへる	八三
―いまそしる	六二四	ひとさへたかの	四八八	ひとそこひしき		―みとりにおつる	三四
―おもひやるとは	六九七	ひとしたふらむ	一九二	せきとめかたく―	三〇六	ひとつにみかく	一九〇
ひとかたならぬ	四九四	ひとしなけれは	一四	つてにもとはぬ―	二四四	ひとつにみゆる	二七
ひときのまつに	四七三	ひとしのふ	三三	ひとそつれなき	二四七	ひとつひかりに	六八
ひとこころ		ひとしひかすは	八七	ひとそまれなき		ひとつふたはの	八〇
―あたるなるのみ	四七六	ひとしほに	二五	みしふるさとの―	三八七	ひとつみやまの	三九七
―いかにしをれと	二二九	ひとしほは	二九六	やまちとひくる―	三四〇	ひとつゆふつゆ	七五
―いととますたの	三六六	ひとしほもかな	二五八	ひとたのめなる	三三	ひとつとあぎとの	三三
―うきなみたつる	四四八	ひとしらに	三三	ひとたひたてし	(三五五)	ひとつとせに	四四
―かよふたちの	二〇三	ひとしれす	三三	ひとつしらつゆ	三九	ひとつとせの	
―しものかれはの	一五八	―そむるかひなき	三三〇	ひとつてならぬ	一五三	―すゑはのしもの	九六
―ほとはくもゐの	二四二	―たのむこころは	(元四〇)	―あとにたに	一四三	―たかいつはりに	三三〇
―をたえのはしに	八八五	―たのむちきりの	二六二	―おもひいてもうし	二〇六	ひとつとせのそら	一七五
ひとこそしらね	三九四	―たのめしままの	三〇五	ひとつならぬを	二七三	ひとつとせを	八四
ひとこそとはね	四七	ひとしれぬ		ひとつにあをき	二五九	ひとつとはす	一四
ひとことしけき	一四五	―あしまにつきの	一七五	ひとつにおつる	七二	ひとつとはすとも	三六

ひとつとはて	五五	ひとつにもかくや	三九二	―はなもかはかり	五九	ひとつのならひを	三五
ひとつとはぬ		ひとつにやとらぬ	(三六八)	―もろこしは	二四七	ひとつのなをさへ	二五
―つぎとはなどに	三七二	ひとつのあたりを	三六〇	ひとつのころは	八三	ひとつのねかひを	(五九六)
―ふゆのやまちの	七九	ひとつのあとも	五九四	ひとつのころも	二四四	ひとつのまことは	一九七
ひとつなすすめそ	三〇六	ひとつのいのちを	一九六	ひとつのころを	三五七	ひとつのまたるる	三〇六
ひとつならは	七四	ひとつのいへぬは	三九四	ひとつのこのはの	二五〇	ひとつのみこえて	三五〇
ひとつにあふちの	三〇九	ひとつのおもかけ	五七	ひとつのころもと	(三九七)	ひとつのみるらむ	四四二
ひとつにかはるな	四一八	いととたちそふ―	三〇	ひとつのこゑする	二六〇	ひとつのよに	三五
ひとつにころを	八四	またいくとせの―	三〇四	ひとつのしもにや	二五五	ひとつのよの	三五
ひとつにしらする	三〇三	ゆけとわかれぬ―	三七一	ひとつのしわざに	四四二	―しもにしくれを	(六二)
ひとつにしらるる		ひとつのおもひそ	三五五	ひとつのすかたを	三七九	―なかきわかれに	一七
―おもひたに	三三三	ひとつのかけみぬ	三三九	ひとつのすきゆく	二〇五	ひとつのよは	(六〇)
そのははかりや―	七五	ひとつのかさしか	三九〇	ひとつのすくなき	二六〇	ひとつのよも	二九
ひとつにしられて	四八四	ひとつのかよへる	七五	ひとつのためとは	二〇三	ひとつのわかれや	四六
ひとつにしられぬ		ひとつのきけかし	二五四	ひとつのたもとや	二四七	ひとつはいさ	
―あきかせそふく	二二五	ひとつのくに	二五七	ひとつのちぎりに	二四八	―きのふのくもの	四九〇
―やとのかすみは	三〇五	ひとつのころに		ひとつのちぎりを	八七	―なれもやすらむ	(四七)
ひとつにしられぬ	三三	―つきそかくるる	八四	ひとつのとかめぬ	三三〇	ひとつはいはたの	九三
ひとつにそあたる	三三六	―やとりきて	三六	ひとつのとへかし	二六四	ひとつはうらみし	三六
ひとつににて	二五〇	ひとつのころの		ひとつのなかにも	二七二	ひとつはうらみむ	三七
ひとつにはいひし	二九〇	―あとのやまかせ	四九三	ひとつのなかめむ	三五	ひとつはおちる	二八三
ひとつにまたれて	一九一	―かねことも	一八〇	ひとつのなけきは	三〇三	ひとつはかそへぬ	二六八
ひとつにみせはや	二	―つねならば	二四三	ひとつのなごりの	(三九三)	ひとつはかへらす	三六五

ひとをはかり	八三三	ひとをはしまぬ	三〇〇	ひとめもくさも	三六九	ひともなみたや	二五三
ひとほくらぬ		ひとひとひと	四三〇	ひとめもり	二五三	ひともまつらむ	三六
一 つきをたにみむ	九六〇	ひとひやすめぬ	三六二	ひともあつめぬ	四九	ひともみな	三〇四
一 ふゆのやまかな	二五三	ひとへたつらむ	一九五	ひともあはれを	四六	ひともみるへき	二七七
ひとはこのころ	五四	ひとへにかはる	四二	ひともうらめし	三四二	ひともやとらて	二七四
ひとはしるとも	二五七	ひとへにかふる	一九八	ひともかな	(五九六)	ひともわかす	三九四
ひとはすみけり	三四四	ひとへのころも		ひともかよはず	二九元	ひともわすれす	二五七
ひとはずむ	四二	一うちなひく	三四九	ひともきてみぬ	一九元	ひともあさける	三四六
ひとはとひこす	三三九	はるをへたつる	三〇一	ひともしつかに	九四	ひとやあやめの	一九〇
ひとはなさける	一三三	ひとまつかせの		ひともしつかに	三三二	ひとやかばかり	三九三
ひとはなひかて	六	一くらぎよに	三三五	ひともしのはし	二九一	ひとやくむらむ	四四
ひとはのおとに	三三七	一さよすみて	二九〇	ひともちちよる	三五六	ひとやしのはむ	二六〇
ひとはのこさぬ	二七三	ひとまつしまの	二五五	ひともちつぬれ	二六二	ひとやたのめし	二六六
ひとはひとかは	(三〇九)	ひとまつむしの	三五三	ひともちつねは	九七	ひとやとはまし	三九
ひとはふりにき	三三七	ひとまとと	一八九	ひともちのめす	三三四	ひとやふりにし	四一
ひとはまちえぬ	一〇四	ひとむらの	四〇四	ひともちのめぬ	一七〇	ひとやまとへる	一七
ひとはみしかき	二六一	ひとおほえて	九六	ひともちのめま	五七	ひとやみるらむ	四三
ひとはみな		ひとめかれにし	三三六	ひともちとはずと	二五三	ひとやりならぬ	九
一みすしらざりし	三三六	ひとめさへ	一九四	ひともちとひこす	三六	ひとやりの	三五三
一やとにとりつす	三三〇	ひとめたにきみ	(三九五)	ひともちとひこぬ	三三九	ひとやをるらむ	四六
ひとはむかしの	一五八	ひとめはかれぬ	三三三	ひともちとへ	五四〇	ひとよかす	八七
ひとはをしめ	二四三	ひとめはにはの	二六一	ひともちと	四四三	ひとよとける	七
ひとはるまけよ	三三三	ひとめひまなき	二九	ひともちとなききの	三九	ひとよのなこり	四〇一

ひとよのふしに	二九七	ひとりきく	二九六	ひとりよはひの	一九九	ひとをわたさむ	(二五六)
ひとよのやとと	二九七	ひとりこころを	(二五六)	ひとりわかすむ	三六〇	ひなみのみかり	
ひとよのやとに	二六三	ひとりしのぶの	二四〇	ひとりぬなのの	三三三	—いつのみよより	四九三
ひとよのゆめの	二六三	ひとりしをるる	二〇〇	ひとわひさする	四二	—ゆきふかし	二八一
ひとよはあけぬ	七八	ひとりすむみは	(三六四)	ひとをいつこと	三三	ひなればや	四五三
ひとよはかりに	三三六	ひとりそはるに	(二四〇)	ひとをおもはて	二五八	ひにそへて	
ひとよはかりの		ひとりそほさぬ	一八六	ひとをこころに		—ますたのいけの	六
—あけほののそら	二五三	ひとりつれなき	四三三	—おくらさてかす		—またよりにしの	三三四
—ゆめをやはみる	三六一	ひとりともなき	三三三	みにましろ	二六	ひにみかく	三三三
ひとよはかりは	二四九	ひとりなかくて	(二六八)	—おくらさてゆき		ひねりになりぬ	四三八
ひとよはかりも	六四〇	ひとりなくさは	二五七	にもなりぬ	一八八	ひねりぬくなり	四九九
ひとよふことり	四七五	ひとりなくをし	一五四	ひとをこひける	一四九	ひのくまかはの	
ひとよふたよの	二九五	ひとりなけきの	一八〇	ひとをこひつつ	二六三	—ほととぎす	三四
ひとよふたよを	五	ひとりなこりを	二六〇	ひとをこひつて	九八	—みつぎよみ	二〇九
ひとよやとかせ	二〇七	ひとりぬる	一〇五	ひとをこふとて	一四七	ひのもの	四三九
ひとよりたかを	四三三	ひとりねの	三三〇	ひとをたすけし	四八〇	ひはおそし	一五七
ひとよりと	四三三	ひとりねよ	三三三	ひとをはみねの	三三	ひはくれて	二六三
ひとよりに	四三〇	ひとりのみ	三三三	ひとをまつへき	三九六	ひはくれぬ	二九五
ひとりあかしの	二七六	—おもひくらしの	四九一	ひとをみぬめの	二七	ひはことをひく	四二七
ひとりありあけは	元〇	—よもあけやらぬ	(二六六)	ひとをもちむ	四一	ひはにしかはの	四三六
ひとりいてにし	二九六	ひとりもいつる	二六三	ひとをまたし	四九	ひはらすきはら	七六二
ひとりかきやる	三六三	ひとりやすらふ	三三九	ひとをみをも	三五	ひはらのこゑそ	一四四
ひとりきえせぬ	三四二	ひとりよそなる	四三	ひとをもよをも	一七四	ひはらのしけみ	七四三

ひはりたか	四七七	ひまもかな	二五五	ひもとくはなに	三三三	ひるやとらまし	四七七
ひはりなくの	八〇八	―それゆゑふかき	二五五	ひもとくはなの	三三四	ひれふりし	二九七
ひはりのとこに	二八六	―なれこしかたを	二九三	ひものたまゆら	三〇〇	ひれふるやまの	三三〇
ひひきあひて	三九六	ひまもなみにや	四三六	ひもゆふくれに	二四八	ひろけれど	二九六
ひひきくる	五〇	ひまもみな	三〇四	ひもゆふくれの	二四八	ひろさはのいけ	二九六
ひひきそかせを	一五八	ひまゆくこまも	三〇三	―こまにしき	二五四	つきこそふりね―	八五
ひひきにたくふ	二六四	ひまをなみ	四七七	―みねのあらしに	二五八	はるしもつきは―	一五三
ひひきにたにも	三九八	ひむろさへ	(二九八)	ひもゆふたちの	四七五	ひろたのはまに	二七五
ひひきにつきの	六九	ひむろやま	三九四	ひやかにて	二九六	ひをかそへつつ	三〇六
ひひきはいそく	二七〇	―ことわりならぬ	四三六	ひやかはりけむ	四四八	ひをくらすらむ	二五七
―たひのいほを	三九八	―したゆくみつの	二九元	ひよしのみかけ	一七六	ひをさして	二六三
―たひのいほを	八九	―そこにはふゆを	四三三	ひよしのみやの	(二九六)	ひをたかみ	四〇八
ひひきはかほる	三三三	―まかせしみつの	四三三	ひよりのみや	五九	ひをたきて	四〇三
ひひきもいろも	三三三	―ゆふへののちの	五三	ひよりをみちの	三九七	ひをつきて	四〇〇
ひひきより	九三	ひめこまつ	七四	ひらくなる	三三三	ひをへつつ	一八七
―おきまよふしもの	(三五六)	―かはすちとせの	七四	ひらけぬうめに	二〇三	―こととふひとの	一八七
―みねのあざきり	三〇二	―こすゑのかせに	三九八	ひらのたかねの	二二	―まかきにあまる	二〇三
ひひきをそへて	三六四	―ひくにそちよの	三七元	ひらののかみの	三六四	ひをへてそむる	一八四
ひひこなりけれ	三三三	ひもくれそてに	四七	ひらののかみの	三六四	ひをまつしつの	九〇
ひまこそなけれ	一四四	ひもくれぬ	二六	ひらののやま	(三七七)	ひをゆゑに	三三六
ひまなきに	四四二	―ことしはけふの	二六	―つきのくもぬに	三六		
ひまなくもゑを	五〇	―ことしもけふに	二七六	―みねのこからし	三三三		
ひまひまに	五〇	ひもたかく	四四	ひるのさひしさ	三三三		
				ひるはきえつつ	三六九	ふかからぬ	三九七

ふかかれとても	二五九四	ふかきやよひの	一九五三	ふかくみゆらむ	五八三	一みにしむころの	三五〇
ふかきあさぎの	(三九元)	ふかきよに		ふかくみゆるを	(五九四)	ふきあけのはまの	
ふかきえに	四七〇	一かすさえみえす	二〇四九	ふかければ		―しほかせに	二五二
ふかきおもひに	三三三	―をとめのすかた	二九三三	―あらしまつまの	三九六	―はまかせも	二六〇
ふかきおもひの	二四六	ふかきよの		―うへこすつゆに	三九三	ふきあけのまつの	三三三
ふかきかすみに	三三六	一かすみにいつる	三〇九	―このひとしほも	(五八〇)	ふきあけのゆきに	一八元
ふかきかすみの	一四四	―ならのはわけに	三〇〇	―こほりをたたく	三九三	ふきあへぬかせに	一八七
ふかきけふりの	五八	―みちにさきたつ	三七七	―しかまのかちの	三九六	ふきおくる	三三〇
ふかきけふりを	三六〇	―やまちのつきの	四一七	―やまちとひくる	三九〇	ふきかさね	一七〇
ふかきこころの	四〇〇	―ゆきのくもまを	三三四	―わすれやしぬる	三三九	ふきかねて	四九三
ふかきこころを	三九八〇	ふかきよを		ふかさあささは	六	ふきかふかせに	七九四
ふかきしはやの	一九三	―いそぐたもとの	二八四	ふかさくらへよ	三六〇	ふきかふかせも	二五二
ふかきしもよの	一五三	―はなとつきとに	二五〇	ふかさをかみる	二四八	ふきかへさるる	四七七
ふかきちかひに	二七七	ふかきをすての	二七四	ふかさこそしる		ふきかへし	
ふかきなかとて	三六四	ふかくさの		とはむこころの―	三九二	―うらみてすくる	三〇〇
ふかきなかれに	二五九	―さとこのまかきは	六九	はるのひかすの―	二五	―ころもてうすき	二〇七
ふかきなみたの	二五八	―さとこのゆふかせ	七七	ふかしてふ	三九六	ふきかへす	
ふかきまとひに	七六	ふかくさのさと		ふかさやあるらむ	二五八	―あらしにさよや	四八五
ふかきみやまの	一五	あれにしのもの―	三三六	ふかぬにしける	四七	―うらかせおもく	一八五
ふかきもあさぎ	四〇九	ちしほのつゆや―	三七五	ふかはこそ	二七〇	ふきかへせ	二七〇
ふかきもみちは	三三三	のとなりけり―	三三	ふきあけにさける	一〇六	ふきかよふ	二七〇
ふかきよとかな	三〇〇	ふかくして	(二五九)	ふきあけのはま		ふきしけと	三三九
ふかきやまへに	四四	ふかくとも	六六	いとほぬかせの―	三三四	ふきしをり	一八三

ふきたえぬへき	三五四	―まぎのはつたひ	八四	―ちるもをしむも	六五〇
ふきたつかせの	五四三	ふきまよふ	二九六	―をさまるみよの	四四三
ふきたててゆく	四六六	―うめのにほひに	二九六	ふくかせよ	四四三
ふきつたへてよ	三七八〇	―をきのうはかせ	二九六	ふくかせを	三三九
ふきてこそみれ	四三二	ふきみたり	三三三	ふくこゑは	二五三
ふきてみれば	四五四	ふきみたる	三三六	ふくにはかをる	(五〇)
ふきとちつ	七九五	ふきもつたへよ	二六八	ふくやさつきの	二四
ふきとめて	五六一	ふきやはしむる	二五八	ふくやるあきかな	一三七
ふきなはらひそ	三六〇	ふきわけて	三三三	ふくるよことば	三〇六
ふきはしめけむ	九四〇	ふくあきかせそ	三八一	ふくるあきかな	三〇六
ふきはらふ	三四三	ふくあきかせの	三九二	ふくるよを	一三五
―かせたにつらし	一七二	ふくあらし	二五二	ふくるわかよに	三六三
―とこのやまかせ	一四七	―こぬようらむる	二〇九	ふくれはちかき	三九〇
―もみちのうへの	(二〇六)	―ふゆにもなりぬ	三三二	ふくれはふゆの	(二〇)
―やまのあらしを	二七九	おきところなく―	一七五	ふくすさひに	一〇一
―こころのちりも	九六〇	ちきりしられて―	二七五	ふくをはな	三七四
―ひととくもらぬ	二四八	つきかけなから―	二七六	ふけぬらむ	三三九
―まつともみえし	九六八	やかてきえねと―	二七六	ふけひのうらに	一〇六
ふきませ	三九四〇	ふくかせに	二七三	ふけまさる	三三五
ふきまふかせの	二七三	―あられよこきる	二七三	ふけゆくつきに	一〇四
ふきまよひ	三三六	―かみのこころや	三三六	ふけゆくつきの	三三
―たなひくやまの	三三五	―こけのみとりも	三三五	ふけゆくよはに	八八
				ふししはの	四二

ふししはや	三六九	ふしまちすきて	一九〇	ふすほともなき	二七	ふたとせへぬる	二六九
ふしそうれしき	二五一	ふしまちつきの	四四	ふすまもえぬ	四七〇	ふたはにみゆる	三四四
ふしておもひ		ふしまちのつき	四〇九	ふすやくさむら	二〇三	ふたはのわかな	九三
—おきてそいのる		ふしみのさとの		ふするのかるも	七三	ふたみかた	
きみかよはひを	一四九	—いてかてに	二八四	ふするところは	八九	—いせのはまをき	二七九
—おきてそいのる		—はるのあけほの	三〇	ふせくへき	三六三	—ふたりやそての	二六一
のとかなれ	一八三	—むらさめのそら	九七	ふせこのしたの	二八九	—またみぬうらの	三九七
—おきてもみにや	(二四〇)	ふしみのさと		ふせたをみつる	四九四	ふたみのうらに	一八九
ふしてこひ	(二六九)	—なのみしていつ	二六一	ふせやののきの	一五七	ふたみのうらの	
ふしなから		れの上に		ふたたひいそく	一四九	—あきのつき	一七〇
—おもるうれはの	三四〇	—なのみしてたれ		ふたたひかさす	三六七	—そてのつきかけ	(三九三)
—まつこのきみの	二七九	ふかきよに	五二	ふたたひかすむ	四〇四	—つきかけを	(三九六)
ふしなれて		ふしみのみやの	六四	ふたたひきくも	四〇〇	ふたみのうらは	二四五
—なつにしられぬ	三三七	ふしみのをのに	七七	ふたたひかすむ		—つかかき	(三九六)
—わかたけかほに	三六六	ふしみやま	八三	—かはみつに	(三九三)	いかにあひみむ—	三六四
ふしなれぬ	一四〇	ふしもさためぬ	六九	—かものかはみつ	三三三	ふるかはのへの—	四九〇
ふしにさそとも	二五三	ふしわひて	六九	ふたたひと	二七	ふたもとまてそ	四九六
ふしのしはやま	三三三	—つきにうかるる	七四	ふたたひみゆる	五九	ふたりちぎりし	二四二
ふしのすかたに	四四九	—なみたのかはは	八九	ふたちとせをも	(三九六)	ふたりみし	三二三
ふしのねに	三三〇	—わたるをかはは	九三	ふたつなければ	四七九	ふたりみしよの	(四九三)
ふしのねの	三三〇	—われのみとりの	四二	ふたつのかかひ	四三	ふたりやそての	二六一
ふしのまに	一八五	ふすとこを	四	ふたつのかかひ	二九	ふちかさね	四三七
ふしのやま	三七二	ふすとて	三六	ふたつもきつる	四六〇	ふちくろふ	四九四

ふちころも	(三九六)	一かへるたよりに	五八	一むしあけのせとは	四九	ふみなれて	一八五
一けふをかきりと	(三九六)	一さきかかるとつ	一〇〇	ふなてにたにも	三七五	ふみにはあらて	四二三
一そめけむはるの	(二六三)	一さくよりはるの	四八	ふなひとの	三七五	ふみまとひ	二五八
一はつるるいとに	元四	一そをたにのちの	一八六	ふなよはふ	三七七	ふみまとへとも	一〇
ふちせのこゑを	三六六	一はるはいくかの	二〇二	ふなわたり	三〇七	ふみまよふ	四〇七
ふちせもしらぬ	一九五	ふちはかま	五四	ふねさしよする	三二九	ふみみしひより	三九四
ふちつしきく	三三三	一あかぬにほひや	二九六	ふねのうちに	三三六	ふみみむと	三七三
ふちとこそなれ	一七六	一あらしのかせの	三三四	ふねもかよはず	二六五	ふみもかよはず	二四九
ふちとなる	三五〇	一あらしのくたく	三三三	ふねよする	(四〇〇)	ふみもみぬ	一八元
一しからみもなき	三七七	一あらぬくさはも	三三三	一おもひもあらし	四〇三	ふみわくる	四〇七
一ひとをはみねの	四〇七	一すそののはらの	三三三	一なみにこゑなき	三七二	ふみわけて	二六八
ふちなみかさす	四〇七	一のことにつる	四〇〇	ふませてもはや	四三六	ふみわけかたき	三六二
ふちなみの	三七七	一よかれしとこを	四〇〇	ふみあかりゆく	四三六	一たとえぬひつきの	三五八
ふちなみのかけ	七三	ふちふのたかや	三三三	ふみかあふきか	四三三	ふむあとも	三九三
ふちなみは	三三三	ふつきはなのみ	三七五	ふみかよふ	(二四九)	ふむしつけこか	四八七
ふちなみを	三三三	ふてのあと	三七五	ふみしたき	三〇六	ふもとにくらき	三九四
ふちのうらは	三三三	ふてのあとかな	三三三	ふみしたく	三〇六	ふもとにて	一九四
ふちのさかりを	三三三	ふてのすさひに	三三三	一あさかのぬまの	一八二	ふもとにや	一五七
ふちのしたえの	三三三	ふてのすさひは	三三三	一おとろかしたに	四〇六	ふもとのいほの	二九四
ふちのしたかけ	九元	ふなちもとほく	四〇六	ふみそめて	三三三	ふもとのきりに	四〇五
ふちのしをれば	三三三	ふなてして	四〇六	ふみたにもみぬ	三三三	ふもとのさとに	三三三
ふちのはな	三三三	一たたよふほと	三三三	ふみちらし	四三三	ふもとのさとを	三三三

ふもとのみちは	三三九	ふゆくさに	四一九	ふゆのけしきの	三三三	かりたさひしき	三三三
ふもとのゆきに	三三六〇	ふゆくさの	(元四〇)	ふゆのしも	三三二	たれかはとはむ	一六〇元
ふもとはかりを	一五八五	ふゆくさを	二六一	ふゆのしもかな	三三	ふゆのやまかせ	
ふゆあはれなる	元二四	ふゆこそいけの	七五	ふゆのしもよの	三三七	たけのはわけの	(元三)
ふゆあらくとも	二七六一	ふゆこそひとに	八六	ふゆのしるしに	三三七	—はらふらし	
ふゆおくしもの	三三六	ふゆこもり	三三七	ふゆのつき	三三二	ふゆのやまかつ	三三二
ふゆこもりかな	四九七	ふゆこもりかな	三六七	ふゆのつきかけ	三三二	ふゆのやまかな	二八三
ふゆかれて		ふゆそさひしき	二〇五	かすさへみゆる	二七六	ふゆのやまさと	
—あをはもみえぬ	二七一	ふゆたちぬとは	三六〇	しつかにすくる	二七〇	けふりもたゆる	元
—さひしきいけに	三四五	ふゆにのこさむ	八二	しつかにすくる	三七六	ひとをもまたし	元
ふゆかれに		ふゆにもなりぬ	二七九	ふゆののされや	四六	みなしもかれの	五五
—ひとはなさける	一五	ふゆのあけほの	八二	ふゆのひかすの	三三二	ふゆのやまちの	七五
—ひとりありあけは	元二〇	ふゆのあした	三五〇	ふゆのひの		ふゆのゆきをも	(元九六)
—みねのこすゑを	(元一〇)	ふゆのあらしの	三六五	—みしかきあしは	二四	ふゆのゆふくれ	
ふゆかれの	九四	—たつたかは	三六三	—ゆくかたいそく	三三三	あられこほるる	七〇元
ふゆきては		—やまかせに	三六三	ふゆのひは	一八四	あられよこぎる	一七三
—いりえのあしの	一五	ふゆのうらかせ	三四一	ふゆのひも	三六六	ふゆのゆめ	三四七
—のへのかりねの	三四三	ふゆのかけかな	元九	ふゆのひを	二七三	ふゆのよすから	四二〇
—ひとよふたよを	五	ふゆのかせとは	二六〇	ふゆのふかさの	三五四	ふゆのよなよな	九六
ふゆきても	三三〇	ふゆのかはかせ	三四九	ふゆのみやまの		ふゆのよの	
ふゆきぬと		ふゆのきつらむ	三三	—ひるのさひしき	三三三	—なかきかきりは	一四三
—しくれのおとに	一〇五七	ふゆのきの	三〇元	—ゆふくれは	三三二	—むすはぬゆめに	九三
—つけのまくらの	三三三	ふゆのくるには	三	ふゆのやまかけ		—むすはぬゆめに	三六九

なみたもあめも	三六八	ふるききすかな	四四〇	とまるおもかけ	二七六	はるさへみゆき	一八九
よしののみゆき	三三六	ふるきとしとし	三三三	なきてうつらの	二四八	ふるさとのつき	七〇
わかよのあらし	二六〇	ふるきなみたも	三九五	なみたとふらへ	三三三	ふるさとのつゆ	三二八
ふるまさるらむ	二六〇	ふるきのやまの	二七四	はるあらはるる	一九九	あとなきあきの	三七八
あはれむかしに	三九三	ふるきまかきは	一九九	ふるさとの	四六二	なくねたえせぬ	三七八
うちちるあめや	二九七	ふるきまくらも	三三三	かきのもつつは	四六二	ふるさとはる	二〇七
ふりもせて	二四〇	ふるきまつなみ	四六五	こころもしらぬ	八九〇	こころもしらぬ	二〇七
ふりゆくあとを	二九五	ふるきみとりの	三三六	しくれにつけて	二六九	はなにうつめる	三〇四
ふりゆくかたそ	二六〇	ふるきみやこは	二二二	しのふのつゆも	三三七	ふるさとは	二九四
ふりゆくみをも	二六〇	ふるきみゆきに	二四六	そらさへあらぬ	二六五	あはてもいなむ	二九四
あはれとやおもふ	二〇六	ふるきみゆきの	(二四〇)	にははもみちの	九五四	くるるひことに	三三三
あはれとやおもふ	三七一	ふるきわたりも	二三四	にはもまかきも	三三三	とほやまどりの	三三七
ふりゆけは	三二九	ふるさとうとき	二〇六	はなたちはなに	四九	にはもまかきも	三三六
ふるいぬは	四三三	ふるさとうと	二〇六	はなたちはなの	三七一	ふるさとを	四〇四
ふるえのふちの	一九三	あれゆくにはの	三三七	はなとつきとに	三三四	いてしにまさる	八七五
ふるかはのへの	四三三	なりにしならの	三三六	むかしはいまに	三九四	かさなるやまの	三三四
あきのかりかね	四三六	ふるさとはぬ	三三三	ゆきのしたくさ	二六二	こころのままに	三〇六
ふたもとのすき	四三〇	ふるさととほき	二六三	ゆふかせしたふ	三〇〇	さけるあさかほ	四〇六
ふるきあとを	二六九	ふるさとに	二六三	ふるさとのかは	一五四	しふるひとや	四〇六
ふるきいけみつ	三三三	いまもありあけの	三三〇	ふるさとのしも	二四三	へたてぬみねの	三三三
ふるきかたみに	三三三	うらやむとりそ	二五二	ふるさとのそら	二四三	われのみしたふ	三三三
かきとめよ	三六六	かすむこす象は	二六七	あきにしをるる	三五八	ふるさとをのみ	三三三
やよひのつきの	三〇二	さらはぶきこせ	二五三	おもへはとほき	二四六	ふるさとをのみ	三三三

ふるすいつなり	五〇四	ふるやののきに	七六八	―ゆきつむこけの	二六三二	へたてはてつる	二四八七
ふるすなりとも	三〇四一	ふるやまかへり	四四九三	へたたりゆくは	三五〇八	へたてはててき	
ふるすはくもに	二五九六	ふるやまの	四〇八一	へたたれと	三六九五	たのみしみちは―	一九八七
ふるすはさらに	三七五五	ふるゆきに	二四七	へたつとて	三四〇五	わすれすとも―	二七六
ふるそての	三六八	―さてもとまらぬ	二四七	へたつとも	三五九六	へたてまさるは	八六七
ふるそては		―なかもしらぬ	三二七	へたつばかりの	二二七	へたてゆく	三三九
―くものまよりも	(三九五)	―またわかくさの	二五〇三	へたつらむ	二八〇〇	へてみはや	二九九七
―みたらしかはに	一八〇	―ゆふやみしらぬ	九六六	へたつるからに	二	へにけるとしを	(二五九六)
ふるとひににる	四六一	ふるゆきの	九六六	へたつるをちに	二	へりもいとも	三〇四四
ふるともあめの	三二二	―かさなるとしを	一九七	へたつるをちに	二五三	へをしりをたに	四〇〇八
ふるともなしの	二〇八	―つもらぬなみに	四九六	へたてかは	二八五	へをたけまでも	四四三
ふるとやに	四七三	ふるゆきを	二八九	へたてきぬらむ	二五九	へをつつを	四四一
ふるなみた	四〇〇	―かさなるとしの	二八九	へたてしみちの	三五六	へをひきかくる	四四七
ふるのかみすぎ	二二〇	―みかきていつる	二六四	へたてつつ	一一八	へをやまかまし	四四三
―すぎかてに	七四三	ふゑたけの	八九	へたてつな	二六二	ほ	
―ふりぬとも	四六	―たたひとふしを	二六	へたてつるかな	二九三	ほうしやうのけの	四三六
ふるののみちの	二〇元	―ふしみのざとは	四〇八	へたててみつる	三七九	ほかたにふゆの	七六七
ふるののわかな	一四八	ふゑのねとりに	三六九	へたてても	(六七八)	ほかなるはなの	六八
ふるのはゆきの	三三六	ふゑのねの	三六九	へたてなくらむ	(三七九)	ほかににして	二八〇
ふるのやまたの	三六六	へ		へたてなりけり	一〇一	ほかにあきは	三三七
ふるのやまへの	四五六	へたたりて		へたてにも	八〇九	ほかにあきは	三三六
ふるほとは	二八四	―それかのくもの	二六六	へたてぬみねの	一九五	ほかにつきかけ	(三九九)
ふるもみちはに				へたてはつへき	三五四		

ほかのなみたを	二六五	ちきりやおきし―	一八九〇	ほすひまもなし	二四九	ほとそきこゆる	
ほかのもみちの	三〇〇	ほしいつるそらの	四〇三	ほすやをしねの	二〇三	おもるうればの―	三三〇
ほかまでなみは	一七〇	ほしうたふなり	三七七	ほすゑおしなみ	二六六	およはぬさとの―	一九六
ほかまでも	四九〇	ほしかねて	三六六	ほすゑかな	五九	ほとそなき	三
ほかやすみうき	三五六	ほしのかげの	四〇三	ほすゑにくもの	三七六	ほとたにあかぬ	二八七
ほかゆくなみの	二六九	ほしのくらゐに	八〇二	ほすゑのいろに	二九七	ほとときす	
ほかをとままし	四〇五	ほしのひかりそ	三九〇	ほそくいづるや	四四九	―あかつきかけて	二〇四
ほくしのまつ	四八八	ほしのひかりは	三三三	ほたるとひかふ	二九〇	―あきのいくよも	三三四
ほことなるらむ	四四九	ほしのまきれの	三六六	ほたるなりけり	四三〇	―あらはにもゆと	三三三
ほこぬのの	四三九	ほしのやとりに	二五〇	まつみたるは―	四三〇	―いつるあなしの	三三四
ほこはつかひて	四三三	―いのります	三七四	よるのひかりは―	一三八	―いつるはつねも	二四八
ほこはやりする	四九八	ひかりさしそへ―	二八九	ほたるなるらむ	四五一	―いまでもこひしき	二四〇
ほころひて	二〇五	ほしのやとりの	七三	ほたるはそらに	三六七	―おのかさつきを	二四七
ほころひぬとや	三三〇	ほしのやとりも	二八二	ほたるひを	四三三	―おのかときはの	二〇二
ほころひぬらし	四四〇	ほしのやとりや	四九四	ほたるもや	三九一	―おのれすすは	三六三
ほこゐにみゆる	四四五	ほしのやとりを	三五六	ほたるやまかふ	二五九	―おもひすつへき	三六六
ほさてもそての	九六六	ほしはてて	三六五	ほとけのたねは	三三三	―きぎあはすへき	三四五
ほさぬたくひに	八九八	ほしもあへす	三三三	ほとけのちみを	三〇三	―くものたたちは	二九三
ほさぬためしや	三三八	ほしもなく	四〇二	ほとけのみなを	五	―こころつくしの	三三五
ほしあひのそら	六五三	ほしやいつらむ	三三〇	―きくときは	二九八	―こころのかよふ	一〇六
あまのかはらの―	三三三	ほしゑかふらむ	四三三	―きくひとは	三〇五	―ことしわすれぬ	二九六
こころはふくる―	二八元	ほしをいたたく	二五三	ほとすきぬ	二六七	―こゑあらはるる	一一〇

―さつきはかりの	二〇七	よのほとを	四〇五	―よそのはつねに	一九三	ほととぎに	
―さらはつらさに	二三	―なくやさつきも	一八五	―よになきものと	五四	―ひとよはあけぬ	七八
―しのぶのさとに	一八九	―なにかうきたの	三六三	―われもたひなり	四〇三	―なかくさしいる	二五四
―しはしやすらへ	九七	―なにをよすかに	九八	―われよのなかに	三三	―わらひはかりや	三一
―そらにつたへよ	四二六	―ぬれてやきつる	一九四	ほととぎすかな		ほととぎよをも	四七
―それかあらぬか	二四	―ぬもはかなき	三三七	かけてまたる―	九四	ほととぎよをや	三五〇
―それともわかぬ	四九	―ふるともあめの	三二	きくこちする―	三三	ほととぎくくる	二八九
―たかさみたれの	二〇三	―ほのかなるねに	三五	こたかくなる―	三二〇	ほととぎや	
―たかしのめを	二二三	―またうちはふく	三六三	さとなれはつる―	九六	―うちかひかひて	四四三
―たかまのやまの	二一九	―またさとなれぬ	三五	さとなれやらぬ―	三〇六	―くたをいれたる	四三六
―たそかれとぎの	三〇七	―くれのひとこゑ	三五二	さもわひさする―	三八	―けをむしらする	四七三
―たたひとこゑは	三三四	―またさとなれぬ	二二八	すさひになる―	三五	ほととぎさしき	三〇
―たたひとこゑは	三〇六	―またしのひねの	三三〇	なほめつらしき―	三〇四	ほととぎもゐに	三六六
―たつぬるみねも	二七五	―またぬになる	四七六	はつこゑおそき―	三三二	ほととぎはくもゐの	
―たひなるけさの	三三四	―またぬやまちに	四七六	ひとこゑつらき―	三〇五	―つきそさやけき	二二五
―たれしのふとか	一九三	―まつにこころの	一〇二	ひとりもいつる―	一九三	―つきはかり	二四二
―つきにほのめく	三〇二	―まつはるくれて	三三	まつこひらるる―	三三	―はるなから	(三六六)
―なきつるよはの	三九	―まつよひすくる	四四	ほととぎあけの	三九〇	ほととぎみえけり	二六四
―なきゆくかたに	三六	―やまとひこゆる	二九二	ほととぎすあは	三〇三	ほととぎみえける	二三八
―なくひとこゑの	三九七	―やまのこすゑに	三三	ほととぎそての	三三六	ほととぎのきの	二七一
―なくやさつき	一八八	―やまのしづくに	三三	ほととぎとこに	八六	ほととぎみえて	二〇〇
―やとかほに		―ゆくてのこゑを	一八〇	ほととぎとこの	一九四	ほとともあらし	二七五
					一六五	ほともなき	二八一

ほともなく

―かへししをたに

二八四

ほのかにかすむ

三三三

―くるるひかけに

七九

ほのかにそみむ

三三三

―こそそのつきひの

二八三

ほのかにて

二九二

―なれてもなれぬ

二六八

―かすみそにほふ

三五

ほともなくなく

四四

―ゆくかたしらぬ

五四

ほともなし

四四

ほのかにてらす

三七六

―あさつまふねの

四四七

ほのかにみえし

三三六

―なれしくもゐに

二七

ほのほのと

四三三

―わかよくかと

三二九

―あけゆくつきに

四三三

ほとやなけきを

三二〇

―かすみそうかふ

二五九

ほとをしるかな

元四〇

―かすみにもるる

三〇五

ほとをたに

二八六

―かすめるやまの

二九六

ほとをもしらぬ

二四四

―かせにそつたふ

二七〇

ほにいててなひく

四〇三

―さとなれやらぬ

二二六

ほのうへてらす

二九四

―つきのいりえを

三五五

ほのかなる

二九二

―なひきなひかす

三三四

―かねのひきぎに

三三六

―わかすむかたは

三四一

―かれののすゑの

八二四

ほのほのなひく

八四三

―きりよりをちの

三八九

ほのほののやま

四〇七

―けふりはたくふ

二九七

ほのめくきりに

三三三

ほのかなるねに

二五

ほむけのかせの

三三三

ま

―よるよるは
ほやのすすきの

三二七
四七

ほりえをかく

一九六

ほろおひのけや

三六〇

ほろろうちける

四四九
四三七

まかきかな

四〇八

―あぎのすゑはの

二五三

―ふかきしもよの

四九三

まかきかは

四八七

まかきすすしき

三〇三

まかきにあまる

四〇三

まかきのきくは

一四八

まかきのたけに

三七五

まかきのたけの

三三三

―いろにしも

三三三

―ゆふくれのそら

三三五

まかきのたけは

二八八

まかきのたけも

三三三

まかきのつきの

二七七

まかきののへの

(三三九)

まかきのはきの

二八六

まかきのはるの

三二

まかきのむしの

六六四

まかきをやまと

三四九

まかするをたの

三四六